



土木学会中国四国大会案内

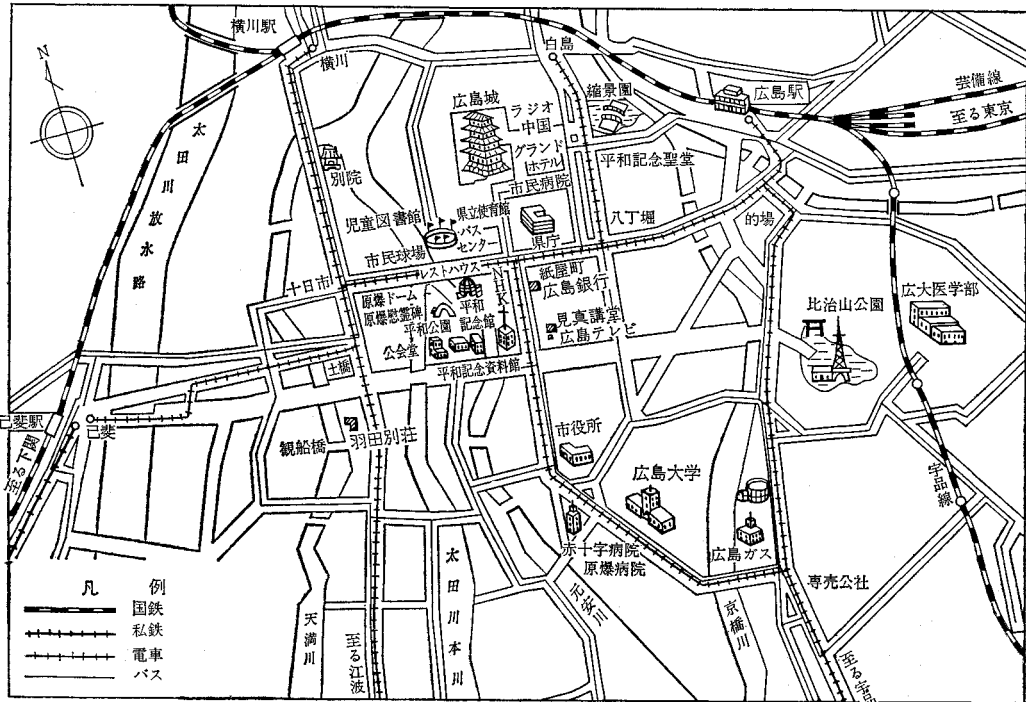
会場行案内

行事名	日時	場所	経路
○通常総会	26日(金) 14.00~	市内紙屋町 1-3-8 広島銀行本店会議室 電話 47-5151	広島駅前より市内電車紙屋町下車 市内バス
○総合講演会	27日(土) 9.00~12.00	市内中町 6-21 見真講堂 電話 47-1496	広島駅前より市内電車宇品行 袋町下車, 徒歩5分
○年次学術講演会	27日(土) 13.30~17.00 28日(日) 9.00~17.30	市内千田町 1-1-89 広大教養部	広島駅前より市内電車宇品行 広太前, 下車
○懇親会	27日(土) 18.00~	市内舟入町 8-40 羽田別荘 電話(代) 31-2018	広島駅前より市内電車江波行 舟入本町, 下車, 徒歩3分

○広島駅に案内所を設営します。○受付時間 (26日 9.00~21.00)
(27日 9.30~12.00)

○広大教養部内に総合案内所を設営します。(26日~28日) 仮設電話 41-5523

市内略図



1 日 程

月 日	時 間	行 事	会 場
5月26日(金)	14.00 ~ 17.00	通常総会	広島銀行本店会議室
5月27日(土)	9.00 ~ 12.00	総合講演会	見真講堂
5月27日(土)	13.30 ~ 17.00	年次学術講演会	広島大学教養部
5月28日(日)	9.00 ~ 17.30		
5月27日(土)	18.00 ~ 19.30	懇親会	羽田別荘
5月29日(月)			Aコース(1日)
5月30日(火)		見学会	B,Cコース(1泊2日)

2 通常総会次第

日 時：昭和 42 年 5 月 26 日 (金) 14 時 00 分から

場 所：広島銀行本店会議室

次 第：

議 案 I. 昭和 41 年度事業報告 II. 昭和 41 年度決算報告 III. 名誉会員の推挙

報 告 評議員会の決議事項

表 彰 I. 土木学会賞の授与

①功績賞 ②技術賞 ③論文賞および論文奨励賞 ④吉田賞 ⑤田中賞

II 吉田研究奨励金の授与

新任理事および監事の紹介

3 総合講演会

日 時：5 月 27 日 (土) 9.00~12.00

場 所：見真講堂 (広島市中町 6-21)

時 間	講 演 題 目	講 演 者
9.05~10.00	鉄道の現状と将来	土木学会会長 篠原武司
10.05~11.00	古代の国土計画—中四国における条理の施行—	広島大学教授 米倉二郎
11.05~12.00	本州四国連絡技術調査委員会における技術点問題点	土木学会本州四国連絡橋 技術調査委員会委員長 青木楠男

本号添付の参加申込書の出欠を○印でかこんで下さい。(申込期日：4 月 15 日)

4 懇 親 会

この総会には全国各地から多くの人々が参加しますので、この機会に会員相互の親睦を深めるために懇親会を開催しますので、多数ご参加下さいますようご案内いたします。

日 時：5 月 27 日 (土) 18.00~19.30

場 所：羽田別荘 (広島市舟入町 8-40)

参 加 費：500 円 (本号添付の申込書に代金を添えて 4 月 15 日までに申し込んで下さい。申込し後の取り消しによる返金はいたしません)

5 見学会

つぎの3コースに分けて実施いたします。人員に制限がありますのでできるだけ早目にお申し込み下さい。

(1) コースおよび会費

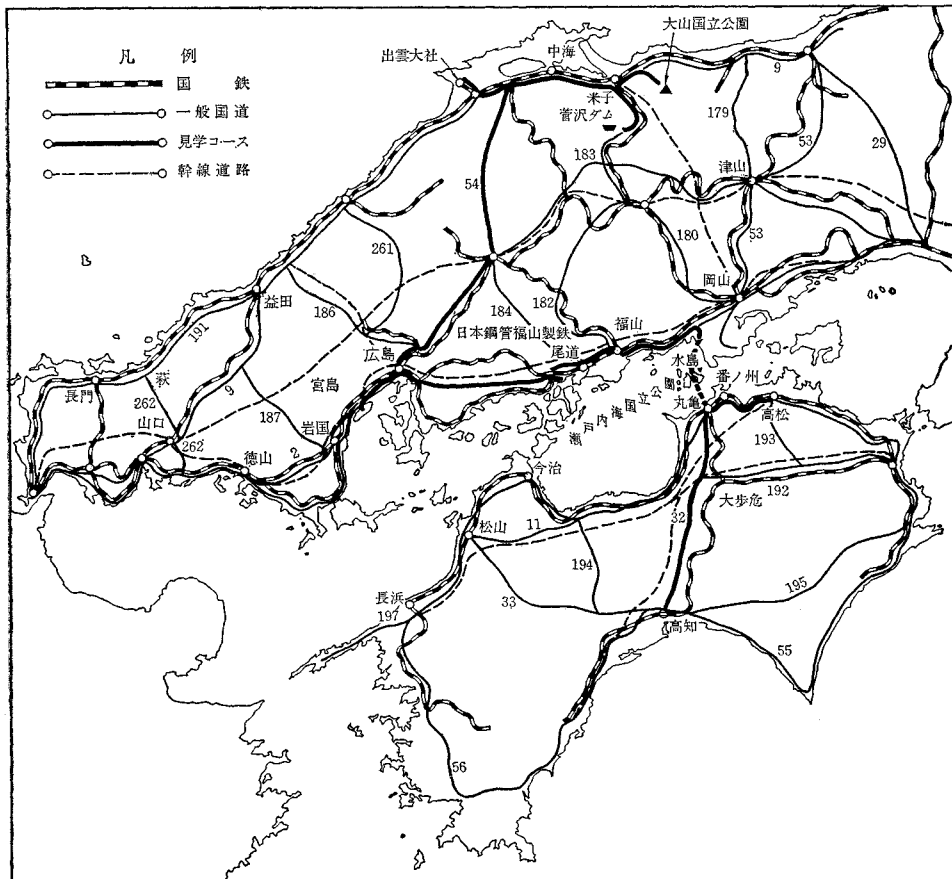
土木学会中国四国見学コース案内

区 分	定員	参加費	見学コース	備 考
A コース (約8時間) 5月29日(月) 広島県庁前9時出発	予定 50名	400円/人	広島県庁前～広島城～原爆資料館～比治山～黄金橋～太田川放水路～安芸大橋～宮島～広島駅 16時(解散)	
B コース (1泊2日) 5月29日(月) 広島県庁前9時出発	50名	4800円/人	広島県庁前～赤名～出雲大社～玉造温泉(泊)～中海～菅沢ダム～大山～米子駅 16時30分(解散)	広島方面にお帰りの方はバスが利用できます。東京行急行(出雲)17.00発にのれます
C コース (1泊2日) 5月29日(月) 広島県庁前8時30分出発	100名	5000円/人	広島県庁前～福山(日本鋼管)～水島(川崎製鉄)～丸亀～高松(泊)～番の州～池田～大歩危～高知市内観光 17時(解散)	広島方面にお帰りの方は1泊していただければバスが利用できます。関西汽船17.30発大阪行、または高松行急行(足摺2号)18.11発で高松から大阪行夜行汽船もあります。

注：同伴者の特別扱いはいたしません。

(2) 申込方法

本号添付の申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて4月15日までに必着するようお申し込み下さい。



6 宿泊・切符・その他

A. 宿 泊

1. 旅 館（1泊2食，サービス料，税金をふくむ）
Aクラス 2500円 Bクラス 2000円 Cクラス 1700円
2. ホ テ ル（1泊，食事なし，サービス料，税金はふくまない）
Dクラス（1人室） 1800円～3800円
Eクラス（2人室） 4000円～8000円（2人分の料金です）
3. 申 込 金
1泊につき1000円お預りいたします。1泊増すごとに1000円を加えること。
4. 申 込 方 法：本号添付の申込書に必要事項を記入して予納金を添えてお申し込み下さい。

B. 帰りの乗車券・乗船券

予納金 1000円 で 4月 15日 までに先着順に受付けます。申込み多数のときは見学会参加者を優先します。本号添付の申込書に必要事項を記入して予納金を添えてお申し込み下さい。

7 第 22 回年次学術講演会講演概要集

(1) 講 演 概 要 集

部門別に分冊製本してあり，講演会に出席できない方でも，ある程度内容がわかるように著者が執筆した原稿によってオフセット印刷（B5判）してあります。

部門別につぎの頒価で頒布いたします。

第I部門	応用力学・構造力学・橋梁等 187編	750円
第II部門	水理学・水文学・河川・港湾・海岸・発電水力・衛生工学等 191編	750円
第III部門	土質力学・基礎工学・土木機械・施工等 168編	700円
第IV部門	鉄道・道路・コンクリートおよび鉄筋コンクリート・土木材料・都市計画・空港・測量等 198編	750円

(2) 申 込 方 法

講演概要集ご希望の方は本号添付の申込書の所要欄にご記入のうえ，代金を添えて 4月 15日 までに必着するようお申し込み下さい。期限内申込みに関り送料は学会が負担します。

講演者（連名のときは講演申込みカードの○印）には別刷 30部を無料で送付いたしますので，申込書の講演部門に○印をお付け下さい。ただし講演概要集はご購入下さい。

申 込 先

広島市上八丁堀 6番 30号
建設省中国地方建設局企画室内
土木学会中国四国大会事務局あて
(電話 広島 0822 21-9231 内線 501)

(I-95) 単純支持斜角合成格子ケタの耐力に関する一実験について

北海道開発局 正 井 藤 昭 夫

(I-96) 新制橋の模型実験について (スライド)

大阪工大 正 工博 尾 親 助
日本道路公団 " " 尾 親 助
栗本鉄工所 " " 尾 親 助
 " " 尾 親 助
 " " 尾 親 助
 " " 尾 親 助

個人発表 11.30~12.00

(I-97) 上路プレートガーターの軌道支承部の応力

国 鉄 正 島 藤 越 二郎
 " " " " 島 藤 越 二郎
 " " " " 島 藤 越 二郎

(I-98) 桁高の低いプレートガーターのせん断耐力実験 (スライド)

東三井 院 学 工博 坂 井 一
日本 連 正 越 川 彦
東 設 正 関 野 彦
三 管 大 " " 野 彦
日 鋼 大 " " 野 彦
東 本 " " " " 野 彦

(I-99) カステレートッドビームの実験的研究
一主として高さの変化について

九 大 正 工博 村 上 正
九 大 院 学 工博 野 野 三郎
 " " " " 野 野 三郎

(昼食 60分)

一般報告 (I-L 鋼材)

13.00~15.00 一般報告者 山本俊二 (神戸製鋼)

(I-100) SM50Y および耐候性鋼に対するスタッド溶接試験

富士製鉄 正 内 川 千 彦
 " " " " 今 野 正 彦

(I-101) 鋼材の延性破壊における破面の性状について (スライド)

東 大 院 正 学 工博 奥 村 敏 恵
東 大 院 正 学 工博 堀 川 浩 甫
 " " " " 堀 川 浩 甫

(I-102) 防錆処理材の鋼材脆化に及ぼす影響

関 鉄 正 工博 阿 部 英 彦
松 田 機 械 " " 遠 藤 秀 臣

(I-103) 旧水圧鉄管材料の溶接に関する一特性 (スライド)

東 大 正 学 工博 奥 村 敏 恵
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-104) 吊橋ケーブルの防錆被覆法 (第1報)

神戸製鋼 正 中 島 保 彦
 " " " " 光 島 保 彦

(I-105) パラレルワイヤーケーブルのスクイーピング
およびラッピングについて (スライド)

神戸製鋼 正 中 島 保 彦
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-106) パラレルワイヤストラットの定着法について (スライド)

神戸製鋼 正 工博 山 本 俊 二
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-107) パラレルワイヤケーブルの曲げ性状について

神戸製鋼 正 学 工博 村 岡 博 昭
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-108) パラレルワイヤケーブルの実物試験

神戸製鋼 正 工博 西 村 昭 裕
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-109) 高張力鋼の疲労強度に関する実験的研究

大阪工大 正 工博 安 宅 勝 夫
 " " " " 正 学 工博 堀 川 浩 甫

(I-110) 鉄道橋の疲労寿命と支間の関係について

国鉄技研 正 伊 藤 文 人

(I-111) 首都高速道路5号線池袋付近下部構造に使用の
2,3の例から(その3)極厚鋼板の使用について

東 大 正 工博 奥 村 敏 恵
都 高 速 正 工博 大 小 野 敏 恵
道 路 公 団 " " 道 路 公 団 和 正
 " " " " 松 尾 橋 梁 " " 小 松 佐 藤

(休憩 10分)

一般報告 (I-M 箱桁)

15.10~16.00 一般報告者 島田静雄 (名大)

(I-112) 張出部を有する箱桁の断面変形を考えた曲げ振
りについて

室 蘭 工 大 正 工博 能 岡 純 雄
 " " " " 工博 尾 崎 純 雄

(I-113) 正方形箱形断面柱の偏心圧縮実験

東 大 正 工博 伊 藤 学 宏
日 大 大 正 工博 川 口 昌 宏

(I-114) 隔壁の影響を考慮した箱桁の解析

東 大 正 工博 奥 村 敏 恵
浦 賀 重 工 大 正 工博 落 合 敏 俊

(I-115) 逆台形桁の隔壁について (スライド)

東 大 院 学 工博 山 下 清 明
東 大 院 学 工博 東 野 敏 恵

(I-116) 軸圧縮力を受ける薄肉部材のねじりについて
(スライド)

東 大 院 学 〇 宮 本 征 夫
 " " " " 大 山 西 野 孝 明
 " " " " 大 正 ph.D 西 野 文 雄
 " " " " 東 大 正 工博 奥 村 敏 恵

一般報告 (I-N 曲線桁)

16.00~17.30 一般報告者 小松定夫 (阪大)

(I-117) ラテラルを用いた換算箱桁橋としたときの二、
三の問題点

首都高速 正 玉 野 治 光
道 路 公 団 " " 西 山 尚 伸
 " " " " 工博 三 原 田 七 郎
 " " " " 横 河 橋 梁 " " 菅 原 田 七 郎

(I-118) 弾性支持連続曲線箱桁橋の温度および地震時水
平力に対する設計計算について

日本道路公団 正 沼 田 耕 一
 " " " " 福 山 黒 木 辰 彦
 " " " " 福 山 コン サ 〇 栗 林 辰 彦
 ル タ ン ト " " " " 栗 林 辰 彦

(I-119) 変断面曲線箱桁の一計算法

横 河 橋 梁 正 長 谷 川 錦 一
 " " " " 西 島 田 俊 博
 " " " " 西 寺 田 俊 博

(I-120) 三径間連続曲線箱桁の模型実験

阪 大 正 工博 小 松 定 夫
阪 神 道 路 公 団 " " 津 田 嘉 太 郎
 " " " " 東 京 鉄 骨 〇 松 田 照 敏
 橋 梁 " " 橋 梁 米 沢 秀 行

(I-121) 曲線格子桁の主桁と横桁の連結条件による荷重
分配性状について (スライド)

北 大 正 学 工博 〇 藤 農 知 徳
 " " " " 正 学 工博 佐 佐 伯 知 徳

(I-122) 曲線連続桁の曲げねじり特性について

北 大 正 学 工博 渡 辺 昇 一
 " " " " 〇 佐 藤 浩 一
 北 海 道 開 発 〇 青 木 弘 弘
 コ ン サ ル タ ン ト 正 青 木 弘 弘

(I-123) 斜角支持曲線箱桁の解法

山 梨 大 正 工博 深 沢 泰 晴

(I-124) 曲線格子桁の極限解析 (横桁多数の場合)

京 大 工 教 正 工博 〇 三 上 博 蔵
 " " " " 京 大 工 教 正 工博 〇 三 上 博 蔵

(I-125) 連続曲線箱桁の模型実験 (スライド)

大阪市大 正 工博 橋 善 雄
阪 神 道 路 公 団 " " 角 水 駿 一 郎
 " " " " 春 本 鉄 工 〇 山 野 繁 行
 大 阪 市 大 学 " " 〇 目 加 田 繁 行

▶5月27日(土) 教養部 28号教室

一般報告 (I-O 吊橋)

13.30~15.00

一般報告者 山田 善一 (京大)

- (I-126) 斜めつり材をもつり橋の実験的研究
京大正工博 小白西一 郎人
鹿島建設 〇野石成 敏平
首都高速 〇大野 愨
- (I-127) 斜吊材を有する吊橋の構造解析
阪大正工博 小松 定夫
〇西村 宣
- (I-128) 吊橋の各種パラメーターが応力ならびに変形におよぼす影響について
金沢大正 保田市兵衛
- (I-129) 吊橋の静力学的解析法について
早大院正学 堀井健一郎
早大 〇川原 健太郎
木 太
- (I-130) 多径間吊橋の工学的特性について (第2報)
建設省正 沢井 広之
- (I-131) 吊橋架設途中の変形について
日本交通技術正 〇西田 繁信
〇鳥松 貞夫
- (I-132) 吊橋主塔の耐震応答計算一特に地動の補間法について
日本交通技術正 工修 〇柴田 定史
青 柳 昭郎
- (I-133) 長大つり橋タワーピアー系の耐震解析について
京大林組正工博 山田 善洋
〇後藤 一三
- (I-134) 不規則地震動によるつり橋ピアーの応答に関する実験的研究 (スライド)
京八幡製鉄大正工博 〇山田 善一
京 橋 大 伊 佐 隆
大 鉄 井 波 久

(休憩 10分)

一般報告 (I-P 吊橋)

15.10~16.40

一般報告者 平井 敦 (東大)

- (I-135) 吊橋の失速フラッターに関する研究
三菱重工正工修 釜坂田 展宏
〇西谷 博研 一光
〇中野 研
- (I-136) 吊橋の風圧による横座屈について
中央大正 〇岡内 功一
〇根本 紘
- (I-137) 吊橋に対するスティの影響について
建設省正 〇大久保 忠良
〇榎波 義幸
- (I-138) 補剛桁に作用する空気力に関する実験的考察
京大正工博 小白西 一成
京大院正学 工修 〇宇都宮 英彦
〇宇都宮 勝成
- (I-139) 長大吊橋に用いるキャットウォークの耐風設計について
建設省正 村上 己里
- (I-140) ダンパーによる吊橋の制動についての2,3の考察 (スライド)
東北大正工博 倉西 茂夫
〇高橋 龍
- (I-141) 走行荷重による吊橋の振動
東大正工博 平井 敦
〇伊藤 敏
- (I-142) 全径間吊橋模型による風洞実験 (第6報)
東中央大正工博 平井 敦
〇宮内 田 利 教功雄

(I-143) 水平横荷重をうける吊橋の弾性安定

東大正工博 平井 敦
中 大 〇竹 間 弘

▶5月28日(日) 教養部 28号教室

一般報告 (I-Q 橋梁振動)

9.00~10.30

一般報告者 伊藤 学 (東大)

- (I-144) 3径間連続梁の自由振動に関する数値解および模型実験による考察
東京都立大正学 工博 〇奥田 秋夫
東京都立大院 〇国井 隆弘
- (I-145) 連続桁橋の自由振動についての一考察 (スライド)
東北大正学 工博 〇桶浦 三滋
東北大院 〇桶 大
- (I-146) 軟弱地盤上の8径間鋼道路橋動的性状について
新橋潟正 堀田 敏
〇潟 秀正
橋梁事務所 〇高津 知三
〇佐藤 隆
- (I-147) 多径間連続桁橋の振動問題の近似解法
北大正工博 酒井 忠明
- (I-148) 不規則振動論による道路橋の動的応答 (スライド)
京京大正工博 山田 善一
京大 〇小畑 村 幾
京大 〇中 村 幾
- (I-149) 連続構造体の応答計算への一試案
東大生研正工博 久保 慶三郎
〇佐藤 久 保 慶 三 郎
〇佐藤 久 保 慶 三 郎
- (I-150) 欠番
- (I-151) 硬化バネ型履歴特性を有する非線形振動系の定常振動
京大院正学 工修 〇土岐 憲三
京大 〇土岐 憲三
〇土岐 憲三
- (I-152) 鉄道橋のボギー車走行による動的応答
国鉄技研正 〇伊藤 文章
〇伊藤 文章 人夫

(休憩 10分)

一般報告 (I-R 基礎振動)

10.40~12.10

一般報告者 久保慶三郎 (東大生研)

- (I-153) 基礎と非線形結合をするラーメンの解析
大阪工大正 岡村 宏一
大阪設計コン 〇吉田 公憲
サルタンツ 〇小林 真一
- (I-154) 杭一基礎系の動的挙動について (スライド)
京大正工博 丹羽 義次
〇佐久本 久 藤 保 真
京大院正学 〇久本 久 藤 保 真
- (I-155) ケーソン型基礎の非線形振動について
大阪市大正工博 倉田 宗章
大阪工大 〇多田 村 章一
大建設省 〇多田 村 章一
- (I-156) 地震時における最大地動の確率分布について
京大院正学 工修 〇藤田 尚弘
京大 〇藤田 尚弘
- (I-157) 鋼管橋脚の耐震設計への地盤変形の導入
九工大正工博 小坪 清照
〇高橋 西 照 真彦
- (I-158) 動的地盤係数に関する弾性学的考察
九大院正学 工博 〇小花 坪 清和
〇小花 坪 清 真史
- (I-159) 鋼杭橋の耐震設計に関する研究 (第2報)
運輸省正 〇山本 隆一
〇山本 隆一 聡彦
〇山本 隆一 聡彦

第 II 部門 (水理学・水文学・河川・港湾・海岸工学・発電水力・衛生工学等)

▶5月27日(土) 教養部2階9号教室

一般報告 (II-A 流出)

13.30~15.00 一般報告者 石原安雄(京大防災研)

- (II-1) 非線形河川流出の一表示
北 大 正学 工博 岸 力
〇三 島 勇 一
- (II-2) サロベツ川の流出一混乱による洪水の変形
北 大 正学 工博 岸 力
〇星 野 英 二
- (II-3) 洪水期間中の流出率の変化について
北 大 正学 工博 山 岡 敷
北 大 院 学 〇藤 岡 田 陸 一 博 郎
瓜 田 一
- (II-4) 小流域の出水予知について(スライド)
京大防災研 正 工博 〇石 原 安 雄
西松建設 〇奥 村 安 忠 敬
- (II-5) 河域地形の統計
京 大 正学 工修 高 神 塚 馬
大 院 〇瀬 能 邦 雄
- (II-6) 最大流量に及ぼす河道配列の効果
京 大 正学 工博 〇石 原 藤 次 郎
大 院 工修 〇高 榎 塚 馬
- (II-7) 降水と流量の長期的相互関係に関する研究
京 大 正学 工博 〇石 原 藤 次 郎
大 院 学 〇池 高 榎 塚 馬 一
- (II-8) 山腹表層における雨水流出特性について
広 島 大 正学 工博 〇金 丸 昭 治
山 口 大 院 〇星 健 三
工業短大
- (II-9) 空気の圧縮を伴う互層への雨水の浸透
神 戸 大 正学 工博 田 中 茂
神 戸 工業高校 〇八 桶 弘 毅
(休憩 10 分)

一般報告 (II-B 水文統計関係)

15.10~16.10 一般報告者 角屋 陸(京大)

- (II-10) ハイエトグラフによる計画降雨について
(特に長時間降雨の場合)
宮 崎 大 正学 工博 〇石 黒 政 儀
- (II-11) 石狩川流域における年間降雪・降雨量の比率と
その時系列解析について
北 大 正学 工博 〇山 岡 敷
北 大 院 学 〇藤 岡 田 陸 一 博 郎
天 谷 直 純
- (II-12) 非定常 Markow 過程による流量時系列の推算
北 大 正学 工博 岸 力
北 大 院 学 〇平 山 健 一
- (II-13) 自己相関からみた河川流出量の性格について
京大防災研 正 工修 〇長 尾 正 志
水資源公団 〇瀬 古 育 二
- (II-14) 貯水池による利水開発量の一算定法
阪 大 正学 工博 室 田 明
大 院 〇神 田 徹
- (II-15) 河底横断面線の年間変動
中 央 大 正学 工博 春 日 屋 伸 昌

一般報告 (II-C 融雪, 低水流出)

16.10~17.10 一般報告者 高橋 裕(東大)

- (II-16) 融雪の出水機構に関する一考察
東 大 正学 工博 高 橋 裕
大 院 工修 〇西 谷 昌 隆
東 大 院 〇明 功 臣

- (II-17) 融雪の流出に関する研究
建 士 研 正学 工修 〇青 木 佑 久
〇石 塚 一 成
- (II-18) 航空写真による積雪測定, 融雪機構の研究
(スライド)
東 大 生 研 正 工博 〇丸 安 隆 和
国際航業 〇田 浦 秀 春
- (II-19) 阿蘇流域河川の低水流出について
熊 本 大 正学 下 津 昌 司
- (II-20) 山地小流域河川の低水・雨水損失解析
京大防災研 正 農博 〇角 屋 陸 次 夫
京 大 学 農修 〇豊 園 達 永 俊
〇豊 園 永 次
- (II-21) 低平はらん地帯における雨水追跡
京大防災研 正 農博 〇角 屋 陸 次 夫
〇豊 園 永 次

▶5月28日(日) 教養部2階9号教室

個人発表 9.00~9.10

- (II-22) 昭和41年台風26号による根場の災害報告(スライド)
山 梨 大 正学 佐々木 大 勇
〇相 原 河 能 正
〇相 原 河 能 正

一般報告 (II-D 不定流, サージタンク)

9.10~10.30 一般報告者 林 泰 造(中央大)

- (II-23) 特性曲線法による誤差の伝播について(第2報)
建 士 研 正学 星 畑 国 松
- (II-24) 開水路の断面変化部における段波の物理解析
(第2報)
電 力 中 研 正学 〇秋 元 保
〇丸 岡 計
- (II-25) 不定流の計算に関する一考察(スライド)
東 工 大 正学 工博 吉 川 秀 夫
〇推 貝 秀 美
- (II-26) ガバナ, ガイドベーンおよび AFC 装置の動作
を考慮したサージタンクの水位変動
電 力 中 研 正学 是 枝 忍
- (II-27) 水撃圧と浮子の運動
山 梨 大 正学 工修 萩 原 能 男
運 輸 省 〇永 井 康 平
- (II-28) サージタンクの自励振動に対する理論的研究
(1)(スライド)
九 州 電 力 正学 〇村 瀬 次 男
〇津 城 正 正
- (II-29) サージタンクの安定性に対する既往の研究成
果について(4)(スライド)
九 州 電 力 正学 村 瀬 次 男
- (II-30) 空気制動式サージチャンバー・サージングの現
地実測
中 央 大 正学 工博 〇林 泰 造
〇工 修 服 部 昌 太 郎

(休憩 10 分)

個人発表 10.40~11.10

- (II-31) 重力ダムに作用する地震時動水圧に関する研究
京 大 正学 工修 尾 島 勝
- (II-32) 越流ゲートの振動について
日 立 技 研 正学 工博 中 島 康 吉
〇巻 砂 權 敏 博 秋 幸
- (II-33) 水路壁面微小突起のキャピテーション特性
電 力 中 研 正学 工博 安 芸 周 一

一般報告 (II-E 地下水)

11.10~12.00 一般報告者 嶋 祐之(埼玉大)

- (II-34) 地下水流の滲透機構について(第1報)
(II-35) 自由地下水の平面2次元流の近似解法について
(II-36) 盆地における地下水の性状と河川水の関係に関する研究
(II-37) 海岸付近における上層洪水の取水限界
(II-38) 塩水汲上げによる淡塩境界面の低下と脱塩乾地化

(昼食 60分)

一般報告 (II-F-1 砂礫の移動, 洗掘・その1)

13.00~14.00 一般報告者 吉川秀夫(東京工大)

- (II-39) 流れと波の共存系における移動砂面のスペクトル特性について
(II-40) 砂礫と水面の波との関連について
(II-41) 流れによる河床砂の Saltation の機構
(II-42) 水流による砂粒の転動機構について
(II-43) Sand Waves に関する基礎的研究(3)
(II-44) 砂礫堆の形状について

一般報告 (II-F-2 砂礫の移動, 洗掘・その2)

14.00~15.00 一般報告者 岸 力(北大)

- (II-45) 河口砂州の崩壊について
(II-46) 砂礫の流送機構の確率過程としての特性について
(II-47) 流れによる粘性土の洗掘破壊と水路の限界流速
(II-48) 直線土砂水路における交互洗掘
(II-49) 橋脚の洗掘
(II-50) 帯工周辺の洗掘現象に関する研究

(休憩 10分)

一般報告 (II-G 水制, 河床変動)

15.10~16.10 一般報告者 椿 東一郎(九大)

- (II-51) 水制の機能に関する研究

(II-52) 水制工(越流型)に関する研究

- (II-53) 越流型水制に関する研究(I)
(II-54) 弯曲水路における河床変動に関する研究
(II-55) 沖積流路の形態に関する実験的研究(スライド)
(II-56) 石狩川における蛇行振幅図の特性について

個人発表 16.10~16.20

(II-57) 互層をなせる斜面の豪雨による崩壊の機構(スライド)

- 神戸大 正学 工博 田中 中村 茂孝樹
国土地理院 高木 木野 茂誠

一般報告 (II-H 浮游, 堆砂, 土砂流出)

16.20~17.30 一般報告者 足立昭平(名大)

- (II-58) 浮遊流砂に関する雑考
(II-59) 長良川下流部における浮流砂特性について
(II-60) 土砂調節作用に関する実験(第2報)
(II-61) 貯水池の堆砂過程について(第2報)
(II-62) マルコフ過程としての堆砂現象に関する考察
(II-63) 土砂流出に関する二, 三の観測結果について
(II-64) 黒部川の流出土砂調査に関する研究
(II-65) 相模川の河口閉塞に関する実験的研究(I)

5月27日(土) 教養部2階8号教室

一般報告 (II-I 乱れ, 分合流, 不等流)

13.30~15.00 一般報告者 岩佐義朗(京大)

- (II-66) 放射流れに関する水理学的研究
(II-67) 曲線流における乱れの特性
(II-68) 開水路流れにおける固体粒子の拡散に関する研究
(II-69) 河川乱流の空間構造に関する研究

一般報告 (II-S 凝集, フロック)

15.40~17.00

一般報告者 徳平 淳(東大)

- (II-141) 急速砂濾層のフロック抑止機構に関する研究
北大 正学 工博 ○海老江 憲 仁雄
- (II-142) 上向流中におけるフロック群の挙動について
九大 正学 工博 粟谷 陽一
九九 大院 正学 工博 ○楠田 中 陽彦 一也彦
- (II-143) アロフェンを原料とする凝集と凝集補助効果を有する凝集剤の研究(スライド)
東北大 正学 工博 萩原 善次
〇細岡 正和
- (II-144) 高分子凝集剤と硫酸バンドとの凝集について(スライド)
九大 正学 工博 上田 年比古
〇加納 正 道
- (II-145) 凝集処理におけるスラッジの性状について(スライド)
東北大 正学 工博 松本 順一郎
〇中村 文雄
- (II-146) 海水添加電解法による下水の凝集処理
北大 正学 工博 〇丹保 憲 仁武
北大院 正学 工博 保村 秀
- (II-147) 汚泥の長時間曝気による効果について
北大 正学 〇大 山脇 桂英 一樹
- (II-148) 再曝気について
東大 正学 〇村安 杉木 昭典
建土 研大 正学 上中 徳健二

▶5月28日(日) 教養部2階26号教室

一般報告 (II-T 散水濾床)

9.00~9.30

一般報告者 高松武一郎(京大)

- (II-149) 散水ろ床に関する実験的研究
早大 正学 工博 遠藤 藤 夫
建土 研大 正学 柏谷 水 三 夫
早大 正学 〇清田 節 生
- (II-150) 散水ろ床法の浄化に及ぼす二、三の因子について(スライド)
東北大 正学 工博 松本 順一郎
〇長谷川 信 夫
- (II-151) 回転円板接触体による甘露でん粉廃液処理の実験的研究
宮崎大 正学 工博 石黒 政重 儀直郎
〇大野 留 敏 敏

一般報告 (II-U 活性汚泥)

9.30~10.50

一般報告者 合田 健(京大)

- (II-152) 活性汚泥の窒素の挙動に関する実験的研究(スライド)
京大 正学 工博 岩井 重敏 久樹司
〇楠田 武 司
- (II-153) 活性汚泥法高負荷運転の操作について(スライド)
京大 正学 工博 〇合田 健功栄
〇桑本 季 錦
- (II-154) 活性汚泥により除去された汚濁物質の挙動について(スライド)
京大 正学 工博 中野 弘
〇内田 信一郎
- (II-155) 活性汚泥法の浄化指標について(スライド)
東北大 正学 工博 松本 順一郎
〇大沼 正 郎
- (II-156) 活性汚泥法における基質濃度の浄化速度に及ぼす影響について(スライド)
京大 正学 工博 岩井 重敏 久樹司
〇北尾 隆 史

(II-157) 活性汚泥中の核酸の消長(スライド)

富山県立短大 正学 〇金 子 光 姜子
山 井 玲

(II-158) 活性汚泥法水処理プロセスの最適化について(Iプロセスの数式モデル)

京大 正学 工博 高内 武一郎
〇内池 松 正 明
〇池田 正 有

(II-159) 活性汚泥法水処理プロセスの最適化について(II数式モデルの実験的検討)

京大 正学 工博 高内 松 武一郎
〇池田 松 正 有

(II-160) 活性汚泥水処理プロセスの最適化について(III一般化活性汚泥プロセスへの拡張)

京大 正学 工博 高内 松 武一郎
〇池田 松 正 有

(休憩 10分)

一般報告 (II-V 汚泥処理)

11.00~12.00

一般報告者 松本順一郎(東北大)

- (II-161) 高圧液相酸化汚泥処理法の定式化とその最適操作に関する一考察
京大 正学 工博 高内 松 武一郎
〇塩谷 正 捨 明
- (II-162) メタン発酵の二段処理に関する研究(スライド)
京大 正学 〇大塩 敏 樹
〇出納 正 敏 杉
- (II-163) 嫌気性消化に及ぼす塩類の影響について(スライド)
東北大 正学 工博 松本 順一郎
〇野池 達 也
- (II-164) 汚泥の熱分解処理に関する研究
京大 正学 工博 平岡 正勝
〇高内 清 水 治
- (II-165) フィルタープレスによる生汚泥の脱水実験
大阪工大 正学 工博 川島 普
〇高田 敏 敏
- (II-166) コンプレッションフィルターにおける汚泥の脱水機構について
大阪工大 正学 工博 川島 普

一般報告 (II-W 空気汚染)

13.00~14.30

一般報告者 庄司 光(京大)

- (II-167) 大気汚染に関する風洞実験(1)一拡散係数に関する検討(スライド)
京大 正学 医博 庄司 光夫
〇西八金 剛 夫
〇木下 剛 夫
〇金 康 弥 四郎
- (II-168) 自動車排気による大気汚染の研究(スライド)点火改良装置による排気組成の変化
京大 正学 医博 庄司 光夫
〇西山 剛 夫
〇井上 香 織
大阪府公衆衛生研 井上 香 織
京都市衛生研 高田 進
- (II-169) 自動車排気による大気汚染の研究(スライド)京都市内における自動車走行 mode について
京大 正学 医博 庄司 光夫
〇西山 剛 夫
〇石川 剛 夫
〇石川 義 紀
- (II-170) 濁度測定による多分散エアロゾル粒子の粒子数濃度測定(スライド)
京大 工学研 正学 〇高橋 幹二
京大 工学 初 原 三 夫
〇笠原 鹿 三 将

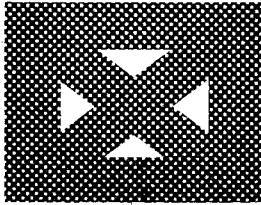
- (II-171) じん芥の焼却対象物としての基礎的調査研究 (スライド)
京大正工博 岩井重久
〇春高 山月 綾
- (II-172) じん芥の焼却処理の燃焼工学的考察
京大正工博 岩井重久
〇春高 山月 綾
- (II-173) じん芥中の空気の流通機構
中央大正工博 内藤幸穂
- (II-174) 市街地における交通騒音の伝播 (スライド)
京大正医博 司本光夫
〇橋 庄山中 剛隆 一平
- (II-175) 発破振動の人体感覚に関するアンケート調査の1例 (スライド)
神戸市臨海正 〇中井喜一郎
開港局大 工博 畑中元弘
- 個人発表 (放射性廃棄物) 14.30~15.00**
- (II-176) 放射性廃棄物の海洋投棄処分に関する研究 (廃液のセメント固化法と固化体中における核種の形態について)
京大正工博 岩井重久
〇野 井上島山口 重頼 久輝 泰 敷 夫
- (II-177) 放射性廃棄物の海洋投棄処分に関する研究 (固化体中放射性成分の溶出と海洋における拡散について) (スライド)
京大正工博 岩井重久
〇野 井上島山口 重頼 久輝 泰 敷 夫
- (II-178) 放射化分析の水のトレーサーへの応用に関する研究 (スライド)
京大正 ph.D 井上頼輝
(休憩 10分)
- 一般報告 (II-X 密度流) 15.10~15.50** 一般報告者 上田年比古 (九大)
- (II-179) 筑後川における塩分浸入について
九大正工博 篠原護 爾
〇古 本 勝 東 一郎 弘

- (II-180) 塩水楔に関する実験的研究
九大正工博 椿東一郎
〇疾古 村本 勝 美 弘
- (II-181) 地下における塩水楔の運動と潮汐による塩分の分散
埼玉大大正工博 嶋祐之
東運輸大省 工修 玉小 井林 祐信 正 之行 樹
- (II-182) 欠番
一般報告 (II-Y 拡散) 15.50~16.30 一般報告者 日野幹雄 (電力中研)
- (II-183) 冷却水放水に伴う流れと熱拡散との相互干渉 (スライド)
電力中研正工博 和田明
- (II-184) 潮汐作用を受ける温水放流に関する実験
埼玉大大正工博 嶋祐之
東運輸大省 工修 玉小 井林 祐信 正 之行 樹
- (II-185) 温水拡散とローガー使用の問題点について
中央大正工修 服部昌太郎
〇川 上 藤 伸 克 己
- (II-186) 潮汐作用による湾内外水の熱交換過程
電力中研正工博 和田明
〇片 野 尚
- 一般報告 (II-Z 二層流) 16.30~17.20** 一般報告者 岩崎敏夫 (東北大)
- (II-187) 吹送流の乱流速度分布と二相流の混合に関する研究 (スライド)
北大正工博 岸力
〇加小 藤野 正 達 二
- (II-188) 二層流における混合に関する実験的研究
京大院学 工修 井上和也
- (II-189) 淡水水二層流における混合現象
京大正工博 合田健
日本水道コンサルタント 工修 森下典昭
- (II-190) 貯水池の成層流について
神戸大正 ph.D 篁源亮
- (II-191) 鉛直上向き噴流による Water curtain の基礎的研究 (第1報) その水質混合について
阪大正工修 村岡浩
〇 中 山 茂 雨 雄

営業種目

- 道路
- 橋梁
- 高架道路
- 隧道等に関する
- 計画
- 調査
- 設計
- 並びに施工監理

株式会社 橋梁コンサルタント



取締役社長 菊池 明

本社 東京都中野区中野五丁目37番10号
電話 (388)0331 (代表) (387)8625~6

大阪営業所 大阪市西区靱本町2の118 (ナニワビル)
電話 (541) 3931~2 (541) 7587

福岡営業所 福岡市警固二丁目13番2号 (島崎ビル)
電話 (76) 6481 (74) 1545

名古屋営業所 名古屋市中区錦一丁目15番8号
電話 (201) 5867

第 III 部門 (土質力学・基礎工学・土木機械・施工等)

▶ 5 月 27 日 (土) 教養部化学講義室

一般報告 (III-A 粒状体の力学)

13.30~15.00 一般報告者 最上 武雄 (東大)

- (III-1) 粒状体内のり線発生について (スライド)
東大正工博最上武雄
- (III-2) 粒状体の変形についての若干の考察
国鉄技研正 生方俊夫
- (III-3) 砂層の変形に関するモンテカルロ法的研究 (第3報)
京日本技術開発大正工修松駒井尾田宮稔久雄
京大正工修丹羽義昭次一稔三
京大正工修下河内賢
- (III-4) 粒状集合体内の応力状態について (スライド)
京大正工修丹羽義昭次一稔三
京大正工修下河内賢
- (III-5) 欠番
- (III-6) 粘性土中に点在するレキの影響
日大正工修浅川美利共
日大正工修土橋正共
- (III-7) 含水比分布の異なる粒状体の乾燥性と力学性
神奈川大正 川崎浩司
(休憩 10 分)

一般報告 (III-B 砂のせん断)

15.10~16.10 一般報告者 柴田 徹 (京大)

- (III-8) 砂のくりかえしせん断の実験 (スライド)
大阪市立大正工博三岸望箕本月正好秋人弘利
- (III-9) 砂の応力と変形の関係について
京大防災研正工修八木則男
京大正工修高木俊郎
- (III-10) 砂の強さと体積変化について (側圧一定と等体積三軸試験の比較による)
日大正工修山田清臣
- (III-11) 砂質土のせん断強さに関する粒子形状の影響について
九大正工博山内豊元樹
九大正工博江頭素樹
- (III-12) 礫交り飽和粘土に生ずる間隙水圧
信州大正工博川上浩
- (III-13) 欠番

一般報告 (III-C 粘土のせん断)

16.10~17.10 一般報告者 山口 柏樹 (東京工大)

- (III-14) 土の塑性力学における二つの極限定理とその応用
東京工大正工博山口柏樹
- (III-15) リングせん断による土の性質
日大正工修杉内祥泰
- (III-16) 平面変形状態における粘土のせん断試験
京大防災研正工修原部大蔵
京大正工修原部大蔵

- (III-17) 粘土の三軸スライスせん断試験について
京大正工博柴田徹
京大院学正工博星野徹満
- (III-18) 粘土の非排水せん断強度における異方性について
京大防災研正工博村山朔郎
京大院学正工博原則夫
- (III-19) 粘性土の振動三軸圧縮試験について (スライド)
東北大正工博河上勇義司
東北大院学正工博柳沢榮

▶ 5 月 28 日 (日) 教養部化学講義室

一般報告 (III-D 圧密)

9.00~10.10 一般報告者 網干 寿夫 (広島大)

- (III-20) 泥炭の圧密試験結果の一整理法
防衛大正工博大持平至徳
防衛大正工修小永竜一郎章
- (III-21) 一軸圧密試験における圧密特性に関する二、三の考察 (スライド)
広島大正 門田博知
- (III-22) 圧密が粘土の粒子構造におよぼす関係
京大防災研正工博村山朔郎
- (III-23) 三軸圧密試料の極点における過剰水圧
近畿大正 中野 坦
- (III-24) 溶脱作用を受けた粘土の圧密特性
日大正工修浅川美利生
日大院学正工修浅川美利生
- (III-25) 静止土圧係数に関する二、三の点について
大阪工大正 福田 護
- (III-26) 粘土地盤上の連続ばりの模型実験
近畿大正 中野 坦
近畿大正 中野 昌正
近畿大正 中野 昌正
(休憩 10 分)

一般報告 (III-E 支持力, 斜面の安定)

10.20~12.10 一般報告者 赤井 浩一 (京大)

- (III-27) 基礎の引揚抵抗力と施工法の関連性について
京大正工修松尾勝一
京大正工修松尾勝一
- (III-28) 遠心力装置による模型支持力実験 (第2報) (スライド)
大阪市大正工博三笠正人
大阪市大正工博三笠正人
- (III-29) 軟弱地盤の流動に関する実験
阪大正工博伊藤富雄
阪大正工博伊藤富雄
- (III-30) 軟弱地盤の支持力に関する模型実験 (スライド)
広島大正工博網干寿夫
広島大院学正工博網干寿夫
- (III-31) 偏心傾斜荷重による基礎地盤の支持力
名大院正工博市原松平彦
名大院正工博市原松平彦
- (III-32) 土粒子のインターロッキングを考慮したシラス崖の安定について
鹿児島大正工博春山元壽
鹿児島大正工博春山元壽
- (III-33) 風化まき土中の切取斜面 (スライド)
大阪市大正工博竹中達一
大阪市大正工博竹中達一

- (III-34) 泥水による壁面安定機構に関する 2, 3 の考察
 日大正工修 浅川美利
 千代田化工 〃 手島 渚
 建 設 〃 〇吉田 泰治
- (III-35) 山梨県足和田村の土砂くずれについて
 山梨大正 工博 箭内 寛治
- (III-36) 尾道市栗原地区地這りについて
 復建調査設計 正 松瀬 村川 恭吉 二
 〃 〃 理博 羽原 俊 信行
 〃 〃 〇宮 原 隆 二
- (III-37) 四国地方破さい帯の地すべりについて
 高知大正 農博 柄木 省二
 (昼食 50 分)

一般報告 (III-F 動力学問題)

13.00~14.40 一般報告者 後藤正司 (早大)

- (III-38) 常時微動の地表と地中の測定結果について
 立命館大正 工博 島山 直隆
- (III-39) 地震時における軟弱地盤の振動性状について
 (第2報)(スライド)
 東北大院 正学 〇浅田 秋江
 東北大院 工修 〇柳 栄司
- (III-40) 衝撃的荷重に対する飽和粘土の応答特性
 (スライド)
 京建大 大省院 正学 工博 〇赤山 井内 浩一
 京大 〃 〃 〃 〇山坂 内見 男哲
- (III-41) 衝撃に対する土の強度の一実験 (続)
 金沢大 正学 工博 〇西田 義信 親志
 金沢大院 工修 〇高川 中 誠 志
- (III-42) 欠番
- (III-43) 繰返し荷重を受けるシラスのような砂の間げき
 水圧について
 九 大 正学 工博 山内 豊 聡
 〃 〃 〃 〇豊田 田合 華 俊
 〃 〃 〃 〇豊村 田 秀 一
- (III-44) 振動を受ける飽和砂の挙動について
 東北大正 工博 小川 正二
- (III-45) 砂の流動化の機構に関する一考察
 神戸大 正学 工博 〇谷本 喜一
 〃 〃 〃 MS 〇西 勝
- (III-46) 振動貫入試験機による砂の動的性質に関する実
 験
 日 大 正学 工修 浅川 美建 利樹
 〃 〃 〃 〇宮 森 孝 樹
- (III-47) 剛体のロッキング振動について
 建土研 正学 〇吉田 田立 義 巖
 〃 〃 〃 〇足草 和 山 泉 孝 雄
 〃 〃 〃 〇和 山 泉 孝 雄 位 晃

(休憩 10 分)

一般報告 (III-G 地中応力, 多層問題)

14.50~16.00 一般報告者 植下 協 (名大)

- (III-48) プーシネスク問題の一解法
 鹿島道路 正 中園 多賀彦
- (III-49) 構造物基礎と地盤との接触面における圧力分布
 について
 神戸大 正学 Ph.D. 桜井 春輔
 〃 〃 〃 〇北 村 泰 壽
- (III-50) 舗装応力に及ぼす凹みの影響
 東京工大 正学 工博 山口 柏 樹
 〃 〃 〃 〇木 村 孟 孟
- (III-51) 多層地盤における弾性変位について
 名大正 工博 植下 協
- (III-52) 鉛直および剪断力を受ける舗装体の応力分布に
 ついて
 シェル石油 正学 〇牛尾 俊介
 北大 〃 工博 芳村 仁
 〃 〃 〃 〃 菅 原 照 雄

- (III-53) 支持力係数による路盤厚の計算法について
 日大正工修 川北 米良
- (III-54) 撓み性舗装体各層の応力分布について
 東京都正 秋山 政敬

一般報告 (III-H 岩盤力学)

16.00~16.50 一般報告者 岡本 舜三 (東大生研)

- (III-55) 岩盤斜面における初期応力について
 名大正工博 〇川本 桃由 万行
 道路公団 学 〇高橋 由 行
- (III-56) 不連続性岩盤内の応力および変形の状態につ
 いて (スライド)
 京大院 正学 工修 〇山本 和夫
 京大 〃 〃 〇有 岡 正 夫
- (III-57) 多軸応力下における岩石の破壊機構に関する研
 究 (スライド)
 京建大 大省院 正学 工博 赤井 浩一
 京大防災研 〃 〃 〇森 小葉 竹 重 機
- (III-58) 岩盤内の断層の置き換え補強の力学的効果の解
 析法とその応用一非線形, 非均質の考慮一
 電力中研 正学 工博 〇林 正夫
 〃 〃 〃 〃 〇日比野 正 夫
- (III-59) 岩盤せん断試験に対する実験的考察
 名大正工博 〇川本 桃由 万生
 〃 〃 〃 〃 〇吉田 英 夫

▶5月27日(土) 教養部物理講義室

一般報告 (III-I 試験法)

13.30~15.00 一般報告者 竹中 準之介 (大阪市大)

- (III-60) 粘性土の状態図について (付: 鋭敏比と液性指
 数の名称を要えること)
 大阪市大 正学 工博 三笠 正人
- (III-61) 液性限界測定法に関する実験的研究 (第2報)
 北大 正学 工博 〇北野 繁治
 〃 〃 〃 〇益平 田 邦 興
 〃 〃 〃 〇益平 田 邦 興
- (III-62) 土の粒度分布の迅速測定について (スライド)
 建土研 正学 工修 佐々木 康
- (III-63) 不飽和土の間隙圧の測定について
 九大 正学 工博 〇内田 一 郎
 〃 〃 〃 〇松本 塚 三 忠
 〃 〃 〃 〇松本 塚 三 忠
- (III-64) 簡易ネジセン断試験機について
 大阪市大 正学 工博 三笠 正人
 農業土木試験 〃 〇高山 昌 照
 大阪市大 〃 〃 〇高山 直 俊
- (III-65) ラジオアイソトープ利用による土工事の施工
 管理 (スライド)
 大林組技研 正学 〇福住 隆 二
 〃 〃 〃 〇木 村 隆 二
- (III-66) 公害用振動計の特性について (スライド)
 神戸大 正学 工博 〇畑中 元 弘
 日本電子工 業 〃 〇北村 恒 二
- (III-67) 土の超短波乾燥について
 神奈川大 正学 〇川崎 浩 司
 〃 〃 〃 〇高本 秀 幸
- (III-68) ポーリング時のロッドにかかるトルク測定につ
 いて
 建土研 正学 安江 朝光
 (休憩 10 分)

一般報告 (III-J 土の工学的特性 I)

15.10~16.00 一般報告者 北郷 繁 (北大)

- (III-69) 泥炭の構造模型に関する有機体の間ゲキ比の測
 定
 防衛大 正学 工博 〇大平 至 徳
 〃 〃 〃 〃 〇小 山 明

- (III-70) 泥炭のコンシステンシー試験
防衛大 正 工博 大 平 至 徳明
〇小 山
- (III-71) シンガポール海岸埋立土の土質化学的検討
大林組技研 正 農博 喜 田 大 三
- (III-72) 大阪付近洪積粘土の力学的特性について
大阪市大 正 工博 三 笠 正 人 夏生
〇工修 柳 木 下 大 哲
- (III-73) 瀬戸内海中国沿岸における海成粘土の特性について
復建調査設 正 理博 羽 原 俊 行
計 〇大 足 羽 森 浦 淑 智 章
〇大 松

一般報告 (III-K 土の工学的特性 II)

16.00~17.00 一般報告者 森 麟 (早大)

- (III-74) 関東ロームの含有水分に関する研究(その2)
中央大 正 工博 〇久 野 悟 郎 弘
〇西 堀 高
- (III-75) 欠番
- (III-76) 関東ロームの工学的性質に関する研究(その2)
(主として指数的特性について)
中央大 正 茨 木 龍 雄
- (III-77) 真砂土の工学的性質に関する研究
熊本大 正 工博 〇梶 原 光 久 男
〇伊 藤 網
- (III-78) 黒色真砂土の粘土組成とその粘着性について
愛媛大 正 理博 〇山 下 親 平 郎
〇松 木 三
- (III-79) 真砂土の組成と工学的特性について
京大 正 工博 松 尾 新一郎
京大工教 〇西 田 一 彦

▶5月28日(日) 教養部物理講義室

一般報告 (III-L 透水)

9.00~10.10 一般報告者 久保田敬一 (京大工教)

- (III-80) 細管網モデルによる地中ダム化の実験
京大 正 工博 〇松 尾 新一郎
〇河 野 伊 一郎
- (III-81) 越流塊体内の浸透流について
建土研 正 山 村 和 也
- (III-82) 不飽和土の透水性に関する一実験
岐阜大 正 工修 宇 野 尚 雄
- (III-83) 砂質土中の空気の流れ
大阪市大 正 理博 〇竹 中 津 之 介 彦
〇鹿 島 建設技研 木 音
- (III-84) 砂の透気性に関する一実験
鹿島建設技研 正 〇坪 井 直 道 郎
〇木 島 詩
- (III-85) 射出水による土質改良に関する研究(第4報)
京大 正 工博 〇松 尾 新一郎
京大院 〇学 工修 木 尾 新一郎
〇澤 教 幸 平

(休憩 10分)

一般報告 (III-M 突き固め, 疲労)

10.20~12.00 一般報告者 久野悟郎 (中央大)

- (III-86) 突き固め土の透水性について一特に透水係数測定にともなう問題点について
京大工教 正 工博 久保田 敬 一
〇佐 藤 忠 信
- (III-87) 突き固めによる土粒子の破碎について
京大工教 正 工博 久保田 敬 一
〇佐 藤 忠 信

- (III-88) 有機質火山灰土の突固め特性
熊本大 正 工博 〇梶 原 光 久 己
〇工修 鈴 木 敦
- (III-89) 締固めた粘性土の強度特性と土圧に関するレオロジー的考察
宮崎大 正 工修 藤 本 広
- (III-90) 突固めた砂質土の圧縮性に関する基礎的実験
大阪工大 正 岡 巖
- (III-91) 締固め土の方向別強度の相異とその成因
早大 正 工博 〇森 麟 正
〇早 大院 学 近 藤 義
- (III-92) 粒度調整による安定処理について
山口大 正 〇樋 渡 正 美 満
〇上 田
- (III-93) クレイエマルジョンによるソイルセメントの改良一主として繰返し応力下における効果について
日大 正 工修 浅 川 美 利 二 行
〇三 浦 裕 敏
東亜道路工 〇川 野 敏
- (III-94) 繰返し荷重を受ける土の許容変形に対する寿命について
住友建設 正 工修 〇羅 文 鶴 聡
九 大 〇工博 山 内 豊

一般報告 (III-N 地盤改良 I)

13.00~14.40 一般報告者 山内豊聡 (九大)

- (III-95) Vertical Drain 工法における水頭損失に関する模型実験(スライド)
広島大 正 工博 〇網 千 寿 夫 洋
〇吉 国
- (III-96) 軟弱地盤におけるサンドドレーンの有効性について
日本鉄道建設 正 赤 沢 稔 雄
〇岩 田 伸
- (III-97) 複合地盤における応力分担比の測定結果について
不動建設 正 〇中 山 二 郎 茂
〇上 田
- (III-98) 浸透圧現象による粘土の脱水について
大阪市大 正 工博 〇三 瀬 貞 優
〇大 阪 市 大 院 学 山 田
- (III-99) 軟弱地盤に対する MAIS 工法の一施工例(スライド)
大阪市大 正 工博 〇三 瀬 貞 夫 弘 浩
〇大 阪 府 土 木 局 佐 伯 建設 〇和 田
- (III-100) 赤泥パイルによる粘土の脱水に関する基礎実験
大阪市大 正 鈴木 健 夫
- (III-101) 軟弱粘土による築堤のための多段式サンドイッチ工法(スライド)
九 大 正 工博 〇山 内 豊 聡 彦
〇三 浦 哲
- (III-102) 軟弱土の安定処理について
熊本大 正 工博 〇梶 原 光 久 男 明 介
〇熊 本 大院 〇学 工修 岡 井 上 田 光 久 男 明 介
〇熊 本 大院 〇学 工修 岡 井 上 田 光 久 男 明 介
- (III-103) 関東ロームの改良に関する実験的研究(その2)
中央大 正 工博 〇久 野 悟 郎 利
〇藤 田 組 技 研 古 賀 重

一般報告 (III-O 地盤改良 II)

14.50~15.50 一般報告者 浅川美利 (日大)

- (III-104) 凍結土の2,3の物理的性質について
大阪市大 正 工博 三 瀬 貞
- (III-105) 液体窒素による地盤凍結実験
藤田組技研 正 鎌 田 正 孝 博
〇榎 村

- (III-106) 土の凍結に伴う二、三の現象について
 東大正工博 最上武雄
 千葉工大 ○清 水 治
- (III-107) 地盤凍結の理論と実際について
 京大正工博 村山 朔
 東大 大 正 工博 岡池 本
 " " " " 伊藤 原
 " " " " 高 志
 精研冷機 " 理博 良
 " " " " 隆
- (III-108) 熱処理した関東ロームの性質の変化について
 (スライド)
 日大正工修 浅川 美利
 " " " " ○星 野 佳久
- (III-109) 電気衝撃工法について
 鹿島建設技研 正 ○保 国 光 敏
 " " " " 西 村 正 彦

一般報告 (III-P 地盤改良 III)

15.50~16.40 一般報告者 三瀬 貞 (大阪市大)

- (III-110) 土の透水性規制に関する研究
 京大正工博 松尾 新一
 筑球大 大 正 工博 上原 方
 京大 " " ○大 井 上 啓成
- (III-111) 結合材による固結強度の生成機構
 早大正工博 森 麟
- (III-112) セメントグラウトに対するリグニン系分散剤の
 効果について
 山陽バルブ 正 工博 ○岡 部 次 郎
 " " " " 中 島 浩 二
 " " " " 白 木 淳 雄
- (III-113) 注入薬液のゲルおよび固結土の一面せん断強度
 について
 山陽バルブ 正 工博 岡 部 次 郎
 " " " " 瀬 川 康 男
 " " " " 信 彦
- (III-114) 地盤注入用各種グラウトの注入特性(スライド)
 東大生研 正 三木 五三郎

▶5月27日(土) 教養部地学講義室

一般報告 (III-Q 施工法)

13.30~15.00 一般報告者 三木五三郎 (東大生研)

- (III-115) 粘土の付着および離れに関する基礎的研究
 京大正工博 松尾 新一
 筑球大 大 正 工博 上原 方
 京大 " " ○大 井 上 啓成
- (III-116) 回転掘削機構について
 京大正工博 島 昭
 " " " " 伊藤 典 治郎
 " " " " 藤 生
- (III-117) 金属面の砂質土に対する摩擦特性について
 京大正工博 島 昭
 " " " " 工修 室 達 治郎
 " " " " ○室 達 治郎
- (III-118) 覆板の沈下に関する実験的研究
 防衛庁技研 正 杉 山 昇
 " " " " 工修 志 方 俊 之
- (III-119) 装軌車両のけん引力におよぼす覆板形状の影響
 について(スライド)
 防衛庁技研 正 杉 山 昇
- (III-120) 軟弱海底地盤の新置換法に関する実験
 不動建設 正 ○小 川 充 郎
 " " " " 小 池 寛
- (III-121) IKO 矢板工法について
 関東学院大 正 工修 小 野 学
- (III-122) Fagot Sheet によるヘドロ地盤表層処理工法
 (スライド)
 大林組技研 正 ○福 生 隆 二
 " " " " " 西 林 清 茂

一般報告 (III-R 土圧およびトンネル)

15.10~16.40 一般報告者 伊藤 富雄 (阪大)

- (III-123) 盛りこぼし式橋台の土圧についての実験的研究
 阪大正工博 伊藤 富雄
 岐阜高専 " " ○狩 島 隆 一
 " " " " 富 恒 雄 一
- (III-124) 控え式擁壁の模型実験
 九大正工博 徳 光 善 治
 " " " " ○政 水 近 上 意 光
 " " " " 正 記
- (III-125) 埋設管のうける土圧に関する模型実験
 東北大正工博 佐 武 正 雄
 " " " " ○佐 藤 正 志
- (III-126) 硬質ビニール埋設管(径75 耗)の強度に関する
 実験的研究
 電々社 正 伊藤 藤 和 五
 " " " " ○西山 野 野 郎
 久保田鉄工 " 山 崎 本 隆 博
 " " " " 久保田鉄工 " 山 崎 本 隆 博
- (III-127) 骨材貯蔵ピンの模型実験について
 中央大院正工博 久 野 暹 郎
 中央大院 " " ○藤 井 亨 昭
- (III-128) 道路の側溝に関する実験的研究
 九大正工博 内 田 一
 九日大 " " ○鬼 塚 三
 ム管 " " 荒 尾 明
 " " " " 早 野 正 義
- (III-129) 篠栗ずい道滑石片岩中の掘削について
 九日大正 徳 光 善 治
 日建鉄道 " " 吉 永 治 夫
 " " " " ○辻 秀 紀
- (III-130) 膨張性地質のトンネルの覆工として吹付コンク
 リートを試験施工した結果について
 日建鉄道 正 ○重 松 治
 建設 " " 藤 森 勇 司
- (III-131) 光弾性による馬蹄形トンネル巻立内の応力分布
 に関する模型実験
 徳島大 正 工博 ○小 田 英 繁
 徳島大 " " 島 大 才 木 沢 和 彦
 徳島大 " " 島 大 才 木 沢 和 彦
 徳島大 " " 島 大 才 木 沢 和 彦

▶5月28日(日) 教養部地学講義室

一般報告 (III-S 構造物基礎)

9.00~10.10 一般報告者 市原 松平 (名大)

- (III-132) 変位を考えた基礎構造物の実験について
 首都高 正 玉 野 治 光
 速路公 公 司 " " 矢 野 治
 川田工業 " 工修 三 作 品 根 彦
 " " " " ○矢 三 作 品 根 彦
- (III-133) 組合せ(変断面)鋼矢板壁の設計法について
 東大生研 正 工博 久 保 三
 富士製鉄 " " " 白 黒 川 一 健
 " " " " " 白 黒 川 一 健
- (III-134) 首都高速道路5号線池袋付近下部構造に使用の
 2,3の例から(その2)P.R.B.I工法による基
 礎の掘削
 首都高 正 大 野 晃
 速路公 公 司 " " ○小 村 敏
 " " " " " 松 本 和 則
- (III-135) 大型ケーソンによる深い地下工場
 神戸製鋼所 正 肥 後 春 生
 " " " " ○梶 本 政 良
 白石基礎工 志 関 秀 雄
 事 " " 志 村 高
- (III-136) 鋼管矢板井筒の耐震性に関する模型実験的研究
 川崎製鉄 正 嶋 藤 文 雄
 京 運 輸 大 省 " " 工博 修 江 藤 口 尚
 " " " " " 工博 修 江 藤 口 尚
- (III-137) 深基礎セル型岸壁の動的安定性に関する研究
 京大正工博 黒 長 義 三
 " " " " " 上 田 田 彦 彦 彦
 " " " " " 上 田 田 彦 彦 彦

(休憩 10分)

一般報告 (III-T シールド工法)

10.20~12.00 一般報告者 村山 朔郎 (京大防災研)

- (III-138) シールドおよびセグメントにかかる土圧に関する実験
 阪大 大院 正学 工博 ○伊藤 藤本 富雄 敏
 阪大 大院 正学 工博 ○伊藤 藤本 富雄 敏
- (III-139) シールド・セグメントに作用する土圧に関する実験的研究
 早大 洋大 正学 村上新 上延 博泰 智生
 早大 洋大 正学 村上新 上延 博泰 智生
- (III-140) ブラインド式シールド工法に関する基礎的研究
 大林 組 正学 工修 ○内藤 藤本 二和公 郎章雄
 大林 組 正学 工修 ○内藤 藤本 二和公 郎章雄
- (III-141) シールド推進抵抗の発生機構一砂地盤における模型実験一
 早大 工業院 正学 工博 ○森石 原 金征 麟洋剛
 早大 工業院 正学 工博 ○森石 原 金征 麟洋剛
- (III-142) 多ヒンジ系セグメントリング模型実験について
 東京都立大 正学 工博 山本 治 稔三享力雄
 東京都立大 正学 工博 山本 治 稔三享力雄
 東京都交通局 〇山本 治 稔三享力雄
 前田建設 〇山本 治 稔三享力雄
- (III-143) 欠円をもつシールドトンネル用特殊セグメントリングの实物載荷試験について
 東京都立大 正学 工博 山本 治 稔三享力雄
 東京都交通局 〇山本 治 稔三享力雄
 八幡製鉄 〇山本 治 稔三享力雄
- (III-144) 唐ヶ崎電話局洞道(中口径シールドによる)の現場測定
 電々公社 正学 伊藤 藤本 和五郎 男和
 電々公社 正学 伊藤 藤本 和五郎 男和
 〇伊藤 藤本 和五郎 男和
- (III-145) ライナープレートセグメント強度試験
 東海大 正学 森手 田都壇山 定一 邦和 浩一 市馬夫雄一郎
 東海大 正学 森手 田都壇山 定一 邦和 浩一 市馬夫雄一郎
 藤田組 正学 〇森手 田都壇山 定一 邦和 浩一 市馬夫雄一郎
- (III-146) 中性子水分計による圧気領域の現場測定
 大林組 正学 安木 間村 泰介 兼雄章
 大林組 正学 安木 間村 泰介 兼雄章
 〇安木 間村 泰介 兼雄章
 工修 ○安木 間村 泰介 兼雄章

個人報告 13.00~13.10

- (III-147) 京葉工業地帯における地盤条件と基礎構造との関連性について
 東大生研 正学 八十島 洋幸 三木 五三郎

一般報告 (III-U 杭の水平載荷)

13.10~14.40 一般報告者 西田 義親 (金沢大)

- (III-148) 水平衝撃をうけた鉄杭の塑性変形について
 山口大院 正学 工博 ○最木 上本 幸夫 満
 山口大院 正学 工博 ○最木 上本 幸夫 満
- (III-149) クイの水平抵抗に及ぼす周辺地盤の影響
 間組 正学 藤田 圭勝 太 一基重
 間組 正学 藤田 圭勝 太 一基重
 〇藤田 圭勝 太 一基重
- (III-150) 極めて軟弱な粘土地盤におけるクイの横抵抗
 長崎県 正学 坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 長崎県 正学 坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 間組 〇坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
- (III-151) 福島橋脚の現場水平試験による減衰定数の算定
 長崎県 正学 坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 長崎県 正学 坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 間組 〇坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀

- (III-152) 地震時杭基礎に生ずる応力について
 九大 大院 正学 工博 小坪 清真 真英
 九大 大院 正学 工博 小坪 清真 真英
 〇小坪 清真 真英
- (III-153) 斜組杭の地震時における挙動
 九大 大院 正学 工博 小坪 清真 真治
 九大 大院 正学 工博 小坪 清真 真治
 〇小坪 清真 真治
- (III-154) クイと岩盤の結合について
 長崎県 正学 〇坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 長崎県 正学 〇坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
 間組 〇坂本 良茂 忠圭靖 一俊勝 一紀
- (III-155) 遠心力鉄筋コンクリートくい先端部の問題点
 清水建設 正学 工修 井上 嘉庸 信夫
 清水建設 正学 工修 井上 嘉庸 信夫
 〇井上 嘉庸 信夫

(休憩 10分)

一般報告 (III-V 杭の鉛直載荷)

14.50~16.10 一般報告者 谷本 喜一 (神戸大)

- (III-156) 現場におけるクイ打ちによる地盤の振動について
 関東学院大 正学 工修 村田 清二
 関東学院大 正学 工修 村田 清二
- (III-157) 大口径コンクリートパイル打込みによる振動障害
 立命館大 正学 工博 島山 直正 陸己夫
 立命館大 正学 工博 島山 直正 陸己夫
 〇島山 直正 陸己夫
- (III-158) 杭打ちによる地盤振動
 国鉄技研 正学 小林 芳正
- (III-159) コンクリートくいの打込みに関する研究(スライド)
 京大院 正学 工博 岡田 清一
 京大院 正学 工博 岡田 清一
 〇岡田 清一
- (III-160) 杭打ち時における杭先周辺土の破壊についての実験的研究(砂地盤・杭先角度 $2\lambda \leq 120^\circ$ の場合)
 広島大 正学 林 公重
- (III-161) 波動方程式による杭の動的解析
 九大 正学 工博 水野 高明
 九州工業大 正学 工博 水野 高明
 八幡製鉄 〇水野 高明
- (III-162) 杭の地震時支持力についての実験
 山口大 正学 工博 大原 資生
- (III-163) 杭のネガティブフリクションに関する検討
 阪大 大院 正学 工修 伊藤 藤本 富清達 雄彦
 阪大 大院 正学 工修 伊藤 藤本 富清達 雄彦
 〇伊藤 藤本 富清達 雄彦

一般報告 (III-W 杭の現場試験)

16.10~17.00 一般報告者 藤田 圭一 (間組)

- (III-164) 軟弱地盤における杭の載荷試験結果に対する一考察
 日本鋼管 正学 石安 神達 公新 一治 志
 鹿島建設 〇石安 神達 公新 一治 志
- (III-165) 大口径鋼管杭の載荷試験報告
 首都高速 正学 中村 正平 治
 道路公団 〇中村 正平 治
- (III-166) 軟弱地盤に打ち込まれたコンクリートパイルの長期載荷試験について
 日本鋼管 正学 石安 神達 公新 一治 志
 〇石安 神達 公新 一治 志
- (III-167) 荒川西高架橋基礎における摩擦くいの載荷試験について
 国鉄 正学 工修 野本 口田 功一 一
 〇野本 口田 功一 一
- (III-168) 基礎の一工法について(多柱式工法)
 建設省 正学 〇多田 浩理 彦雄

第 IV 部門 (鉄道・トンネル・道路・コンクリートおよび鉄筋)
(コンクリート・土木材料・交通・都市計画・測量)

▶5月27日(土) 教養部7号教室

個人発表(吉田奨励金受賞者報告)
13.30~15.00

- (IV-1) コンクリートの組成構造と弾性係数に関する研究(スライド)
防衛大正 加藤清志
 - (IV-2) 二方向軸力を受けるコンクリートのクリープについて(スライド)
九大正 工修石川達夫
 - (IV-3) 軟弱地盤上の高架橋の変形運動について
国鉄正 広瀬卓藏
 - (IV-4) 新東京国際空港のコンクリート舗装に関する研究—空港におけるPC舗装の文献調査—
運輸省正 森口拓
 - (IV-5) 鉄道橋における桁座の設計施工に関する研究
国鉄正 柳田真司
〇小音池羽立
 - (IV-6) PC構造物の耐震性に関する研究(スライド)
芝浦工大正 加藤美司
〇矢島茂哲
 - (IV-7) 鉄筋コンクリート部材引張部のひびわれに関する基礎研究(スライド)
東北大正 植田紳治
東北大院 〇渡辺正法
 - (IV-8) プレバックドコンクリートにおける打継目の施工方法に関する研究(スライド)
東洋大正 工博岩崎訓明
- (休憩10分)

個人発表 15.10~15.40

- (IV-9) コンクリート委員会の活動について
東大正 工博国分正胤
- (IV-10) コンクリートの品質の可否の統計的な判定方法について
大阪市大正 工博水野俊一
〇井沢明義
専修学校
- (IV-11) 建設後40年を経過した地下洞道壁体のコンクリートの劣化について
電々公社正 〇及川陽志
板根鉄

一般報告(IV-A 軽量コンクリート関係)

15.40~17.00 一般報告者 国分正胤(東大)

- (IV-12) モルタル中の人工軽量砂の実積率試験方法について(スライド)
中央大正 〇西沢紀昭
〇境俊明
- (IV-13) 人工軽量骨材と川砂利との混合使用に関する一実験
日大正 堺竹内十三男
〇上野秋
- (IV-14) 人工軽量骨材コンクリートの強度と弾性係数との関係について

- (IV-15) 軽量コンクリートの各種強度に関する基礎研究
徳島大正 工博荒木謙一
〇伊見賀洋後 征昭
- (IV-16) 富配合軽量コンクリートの研究(スライド)
広島大正 阿部康俱
〇船体洋
- (IV-17) 軽量骨材コンクリートの圧縮曲げおよび引張強度におよぼす乾燥の影響
岐阜大正 工博〇大浜文彦
〇大富田和
- (IV-18) 人工軽量骨材コンクリートのクリープに関する研究(スライド)
京成大正 工修西林新蔵
〇大政院 工修〇浅飯海田俊次
〇伊藤
- (IV-19) 人工軽量骨材コンクリートの施工に関する基礎的研究
徳島大正 工博荒木謙一
〇伊見賀洋後 征昭
- (IV-20) 人工軽量骨材コンクリートの遠心力縮固め試験
日大正 〇櫻竹内毅
〇上野十三男

▶5月28日(日) 教養部7号教室

個人発表 9.00~9.20

- (IV-21) 鉄筋コンクリート短柱の圧縮繰返実験に関する考察
山口大正 工博〇加賀美一二三
〇山口興短大 〇田中夫
- (IV-22) 鉄筋コンクリート構造物の自動設計製図とその応用例(スライド)
東大生研正 工博丸中隆夫
〇村井英後 和治

一般報告(IV-B 鉄筋コンクリート部材のせん断強さ関係)

9.20~10.30 一般報告者 加賀美一二三(山口大)

- (IV-23) 鉄筋コンクリート床版のせん断耐力について(スライド)
京大正 工修小柳治
〇鎌松田井一 徹彦
- (IV-24) 鉄筋コンクリートはりのせん断破壊機構に関する一考察(スライド)
早大工 工博神山一
- (IV-25) 異形鉄筋を用いた無補強ばりのせん断破壊に関する研究(スライド)
立命館大正 工博明石外世樹
〇山路文夫
- (IV-26) 鉄筋コンクリート長方形傾斜スターラップT形はりのせん断実験(スライド)
関学院大正 中川英憲
- (IV-27) 高強度異形鉄筋による鉄筋コンクリートはりのせん断補強に関する基礎研究
広島大正 工博船越稔
〇山中

- (IV-28) 軽量および普通骨材を用いたRCはりのせん断疲労試験
九州大 工学 水野 高 明
九工大 院 学 工修 出光 隆
九工大 院 学 工修 松 通
- (IV-29) 軽量鉄筋コンクリートはりのせん断強さに関する基礎研究(スライド)
広島大 工学 船越 穂
島大院 学 工修 倉 州夫
- (IV-30) 軽量PCはりのせん断強さについて(スライド)
電力中研 正 工学 青 夫
" " 工修 原 柳 郎
" " 工修 原 木 野
" " " " 口 征 夫
" " " " 征 郎
" " " " 木 野 晃
- (休憩 10分)
- 一般報告 (IV-C 鉄骨鉄筋コンクリート, その他)**
10.40~12.00 一般報告者 岡田 清 (京大)
- (IV-31) 鉄骨鉄筋コンクリートはりの曲げ特性(スライド)
東京都立大 正 工学 村野 田 郎
首都高速 " " 西野 野 祐 治
東京都立大 " " 泉 川 行 明
" " " " 関 川 男
- (IV-32) 鉄骨鉄筋コンクリート部材の振りについて(スライド)
東京都立大 正 工学 村野 田 郎
首都高速 " " 西野 野 祐 治
" " " " 泉 川 行 明
- (IV-33) 鉄骨鉄筋コンクリート部材隅角部の設計について(スライド)
東京都立大 正 工学 村野 田 郎
首都高速 " " 西野 野 祐 治
" " " " 山 寺 明
- (IV-34) PC箱げた橋の設計に関する基礎的研究(スライド)
京大 工学 岡田 田 清
大院 学 工修 吉 竹 之
" " " " 吉 竹 之
- (IV-35) プレフレックスばりに関する研究(スライド)
金沢大 正 工学 喜内 敏
" " 工修 小堀 雄
川田工業 " " 吉清 水 永 策
- (IV-36) Prefrex 桁に用いるための高強度コンクリートの配合に関する実験的研究
金沢大 正 工学 柳川 場 重
" " 学 工修 川 村 満
" " 正 工修 石川 山 三 祐
川田工業 " " 田 品 吉 定
" " " " 田 品 三 彦
- (IV-37) 人工軽量骨材コンクリートの合成はりの設計に関する研究(スライド)
京大 正 工学 岡田 田 清
" " 工修 西 林 新
" " " " 小 林 和 夫
- (IV-38) 軽量鉄筋コンクリート柱の強さに関する基礎研究
広島大 正 工学 船越 越 穂
" " 工修 阿部 部 康 俱
- (IV-39) 高張力タイロッドの曲げ引張特性について(スライド)
運輸省 正 工学 赤塚 雄 三
(昼食 60分)
- 一般報告 (IV-D 鉄筋コンクリート関係)**
13.00~14.40 一般報告者 神山 一 (早大)
- (IV-40) 各種鉄筋のひびわれ, 付着特性試験
九州大 正 工学 水野 高 明
九工大 " " 工修 出光 隆
- (IV-41) 異形鉄筋の溶接部の強度(スライド)
東大 工学 国分 正 胤
東大院 学 工修 山崎 淳
- (IV-42) 高強度異形鉄筋の疲労強度について
国鉄 正 " 富田 尚
" " " " 武 田 彦
" " " " 曾 我 賢 治
- (IV-43) RCはりの曲げひびわれについて(スライド)
早大 正 工学 神山 一
小沢コンクリート " " 小沢 俊 司

- (IV-44) 鉄筋コンクリートの引張りひびわれ(スライド)
北大 正 工学 横角 道 雄
" " " " 中 修 原 史
" " " " 中 修 原 史
- (IV-45) コンクリート部材のねじり試験について
国鉄 正 工学 尾岡 坂 夫
" " " " 岡 田 芳 弘
" " " " 岡 田 芳 弘
- (IV-46) レール直結RCけたの施工および応力測定について
京大 正 工学 岡田 田 清
阪神電鉄 " " 森 下 卓
" " " " 川 島 弘
" " " " 河 合 汪
" " " " ビーエスコ " " 汪
- (IV-47) 中空の鉄筋コンクリート容器の耐衝撃性について
運輸省 正 工学 赤塚 塚 雄 三
" " " " 関 川 行 明
- (IV-48) とう道(RC箱形暗きょ)の標準設計について
早大 正 工学 神杉 山 一
電気公社 " " 渡 山 昭
" " " " 山 川 高 喜
" " " " 山 川 高 喜
- (IV-49) PRC 連続桁絞別橋の設計について(スライド)
北大 正 工学 藤角 田 嘉
" " " " 道 岸 正 修 田 史
" " " " 道 岸 正 修 田 史
" " " " 道 岸 正 修 田 史
- (IV-50) 上姫川橋(PCR ラーメン桁)の載荷試験およびクリップ収縮について
北大 正 工学 藤外 田 嘉
北開発局 " " 西 本 藤 彦
" " " " 西 本 藤 彦

個人発表 14.40~15.00

- (IV-51) ガンマ線ラジオグラフィによるコンクリート構造物中の鉄筋探索について(スライド)
電力中研 正 工学 永倉 正
" " " " 大 野 博 教
- (IV-52) 乾燥収縮防止剤の使用に関する基礎研究(スライド)
東工大 正 工学 長 滝 重
" " 工修 米 山 一
" " " " 米 山 一
- (休憩 10分)
- 一般報告 (IV-E 樹脂コンクリート, その他)**
15.10~16.00 一般報告者 水野 俊一 (大阪市大)
- (IV-53) 有機混和剤を使用したモルタルの性質について
大阪市大 正 工学 水野 俊
" " " " 近 藤 一
" " " " 近 藤 一
- (IV-54) 樹脂含浸によるコンクリートの耐水耐蝕処理について
東京都立大 正 工学 村林 二
東大生研 " " 小 伊 林 一
" " " " 小 伊 林 一
" " " " 小 伊 林 一
- (IV-55) エポキシ樹脂による鋼板接着コンクリート桁の実験的研究(スライド)
北大 正 工学 渡辺 岸
函館工専 " " 三 浦 登
- (IV-56) 組立構造ブロック継手の接合部へのプレス力に関する基礎試験
東大生研 正 小林 一 轉
鉄建建設 " 工博 小 堀 松 和 夫
" " " " 小 堀 松 和 夫
- (IV-57) レジンコンクリート製マンホールの耐荷強度の実験的研究
電々公社 正 " 伊藤 和 五
" " " " 山 田 藤 五
" " " " 住友電工 " 工修 坂 村 男
" " " " 坂 村 男

一般報告 (IV-F プレストレスト コンクリート関係)
16.00~17.30 一般報告者 猪股 俊司 (日本橋梁構造)

- (IV-58) PC定着部の補強効果に関する研究
神戸大 正 工学 藤井 井 学
" " " " 栗本鉄工 " 在 村 村 佑
" " " " " 在 村 村 佑
" " " " " 在 村 村 佑

- (IV-59) PCけたの定着部の応力、変形および補強に関する実験結果 (スライド)
 中央大 正 西羽 沢田 紀 昭
 中川 院 学 野 野 忠 弘
 大 学 正 原 道 道 彦
- (IV-60) ポストテンション部材に用いたストランドの定着効果に関する実験報告
 阪大 大 正 鈴木 計 夫
 大 林 組 正 柴 木 康
- (IV-61) 断面の高さが変化するPC梁の応力度分布 (スライド)
 早大 大 正 工博 神 山 武 二
 清水 建設 〇岡 田 武
- (IV-62) 断面急変PCばりの移動荷重による載荷試験 (スライド)
 早大 大 正 工博 神 山 一
 早 大 院 学 工修 〇陳 山 文 雄
- (IV-63) 曲げ～振りを受けるPC部材の強度 (スライド)
 早 大 正 工博 神 山 正 美
 " " " 工修 〇嶺 原 正
- (IV-64) 横縮しないプレテンPCスラブ橋の振実験について
 北開発局 正 〇西大 堀 忠 信
 " " " " 〇島 久
- (IV-65) PC模型はりのクリープ実験について
 九州工大 正 工博 水野 高 明
 大 林 組 正 工修 〇宮 川 邦 彦
 大 院 学 正 工修 鳥 巢 賢 至
- (IV-66) PC (プレストレストコンクリート) 舗装の施工について (スライド)
 早大 大 正 工博 神 山 一
 千葉開発局 〇近 松 保 重 雄
 門司区役所 " 郡 道 夫
 ビーエスコ " " 〇柳 家 肇
 コンクリート " " 〇柳 家 肇
- (IV-67) PCパイルのカットオフテストについて (スライド)
 九州工大 正 工博 〇渡 辺 明 房
 九州工大 大 院 学 〇星 野 野 正 親 義
 日本ヒューム管 " " 早 野 正

▶5月28日(日) 教養部1号教室
 個人発表 13.00~13.30

- (IV-68) コンクリートの凍結融解試験に関する2,3の考察 (スライド)
 東大 大 正 小林 正 几
- (IV-69) コンクリートの曲げ疲労試験後の試作とこれによる一実験 (スライド)
 立命館大 正 工博 吉 本 彰
 オリエンタル " " 〇後 藤 紘 海
 ショッピング " " " " " "
- (IV-70) コンクリートの衝撃時の挙動について (スライド)
 立命館大 正 工博 明 石 外 樹
 立命館大院 学 〇上 田 欽 也

一般報告 (IV-G コンクリートの施工, その他)
 13.30~15.00 一般報告者 樋口芳朗 (国鉄技研)

- (IV-71) コンクリートのウォーカビリチーに関する1比較実験
 大阪工大 正 〇見 玉 武 三
 " " " 〇仁 枝 保
- (IV-72) 極寒中コンクリートについて
 鹿島建設 正 〇原 田 宏
 " " " 〇小 谷 一 三
- (IV-73) プレバックドコンクリートの施工実験と実験体取扱いによる内部観察について
 鉄道建設公団 正 〇桜 井 紀 朗
 " " " 〇藤 山 三 建 史
- (IV-74) プレバックドコンクリートの分離について
 八千代エンジ 正 原 田 宏
 ニヤリング " " " "

- (IV-75) 高炉セメントを用いたプレバクトコンクリートの研究 (スライド)
 岐阜大 正 工博 大 浜 文 彦
 " " " 〇高 富 田 和 政
- (IV-76) 貧配合コンクリートの強度実験による経済的実用性について
 岐阜工専 正 工博 菅 野 一
- (IV-77) トレミー工法における貧配合コンクリートについて
 鹿島建設 正 〇中 原 康
 " " " 〇大 友 忠 典
- (IV-78) プレーサによるコンクリートの圧送に関する一実験
 広島大 正 工博 〇船 越 稔 次
 〇呉 造 船 所 〇阿 給 末 部 本 次 康 洋 清 稔 俱 治 幸
- (IV-79) コンクリート用型わくの構造と振動締固めの効果に関する研究
 〇國 鉄 正 工修 尾 山 坂 口 芳 夫
 " " " " 〇林 口 良 夫 夫 博
- (IV-80) 滑動型枠工法による橋脚施工における2,3の問題点について
 道路公団 正 〇武 田 昭 彦
 " " " 〇菊 本 幸 雄

(休憩10分)

一般報告 (IV-H 硬化したコンクリートの性質)
 15.10~16.20 一般報告者 丸安隆和 (東大生研)

- (IV-81) セメントの水和結晶の面より見たるコンクリートの圧縮強度について
 電力中研 正 工博 〇関 慎 香
 " " " " 〇笠 原 山 角 武 清 雄 誠
- (IV-82) コンクリートの圧縮破壊条件について (スライド)
 京大 正 工博 〇丹 羽 義 次
 " " " " 〇小 林 柳 昭 一
 " " " " 〇小 川 柳 口 興 二 郎
- (IV-83) 曲げ圧縮をうけるコンクリートの応力-ひずみ曲線について (スライド)
 日大 大 正 工修 北 田 勇 輔
- (IV-84) モルタルの引張-圧縮破壊条件について (スライド)
 京大 正 工修 〇小 林 昭 一
 " " " " 〇大 院 学 〇平 井 柳 島 上 健 義 一 治 一 之
- (IV-85) コンクリートの変形について (スライド)
 北大 大 正 工博 〇横 道 英 雄
 " " " " 〇大 院 学 〇宇 田 貴 高 秀 之 典
- (IV-86) モルタルのひびわれに関する基礎的研究 (スライド)
 京大 正 工博 〇丹 羽 義 次
 " " " " 〇大 院 学 〇中 林 川 柳 昭 一 二
- (IV-87) コンクリートの疲労について (スライド)
 北大 大 正 工博 〇藤 田 嘉 夫
 " " " " 〇大 院 学 工修 〇角 井 田 史 司 雄
- (IV-88) コンクリートの圧力変化による強度特性について
 日大 大 正 〇堀 内 毅
 " " " " 〇竹 上 野 十三 男 朗

一般報告 (IV-I アルミナセメント, 蒸気養生関係)
 16.20~17.30 一般報告者 山田順治 (日本セメント)

- (IV-89) アルミナセメントの使用法について (スライド)
 東大 大 正 〇小 林 正 几
 東 大 院 大 学 〇高 木 木 下 秀 典 旭

- (IV-90) 促進試験によるアルミナセメントコンクリートの最終強度の研究 (スライド)
日本セメント 正 工修 塚山 隆一
- (IV-91) 養生温度によるアルミナセメントの特質について (スライド)
九 大 正 工博 ○徳 光 善 治
九大院学 大 谷 和 鉄 男 史
- (IV-92) ハイアルミナセメントに関する一研究 (スライド)
国 鉄 正 ○羽 取 和 昌
" " " 本 久 門 田 雄 環
- (IV-93) 蒸気養生時間の短縮に関する検討
小 野 田 正 ○河 野 清
セメント 正 榎 野 洋
" " " 木 下 幸 一
- (IV-94) 蒸気養生したコンクリートの引張特性
小 野 田 正 河 野 清
セメント 正 " 江 塩 村 健 明 三
- (IV-95) 密封加熱養生したコンクリートの強度について
大 阪 工 大 正 梶 玉 武
" " " ○鶴 崎 光 三 夫
- (IV-96) 比較的高い温度におけるコンクリートの熱特性に関する二、三の実験的考察 (スライド)
電力中研 正 ○阿 部 博 俊
" " " 伊 藤 勉

▶5月27日(土) 教養部1号教室

一般報告 (IV-J アスファルト, 路面のすべり)

13.30~14.30 一般報告者 菅原照雄 (北大)

- (IV-97) 短い載荷時間におけるアスファルト合材の粘弾性について
新東京国際 正 工修 ○阿 部 洋 一
空港公園 大 " " 上 菅 原 照 雄
北 " " " 工博 島 田 壯 雄
- (IV-98) フィラーがアスファルトの性質に与える影響について
九 大 正 工博 内 田 一 郎
" " 学 工博 ○湯 村 竜 洋
- (IV-99) アスファルト舗装のニーディング作用に関する研究
北 大 正 工博 ○菅 原 照 雄
日本舗道 " " 阿 部 水 徹 紀
神奈川県 " " 清 勝
- (IV-100) アスファルト混合物の配合について
山 口 大 正 " 楠 渡 正 美
" " " ○上 田 美 清
- (IV-101) マーシャル試験に関する2,3の考察
東 工 大 正 工博 渡 辺 隆
" " " 工修 ○建 部 英 博
- (IV-102) Sidemay Force Coefficient 測定車の試作について (スライド)
北 大 正 工博 坂 倉 忠 三
" " " " 加 来 照 俊

個人発表 14.30~15.00

- (IV-103) 路面のすべり摩擦係数と温度および速度の関係
建土研 正 市 原 薫
- (IV-104) アスファルトサンドマッシュ工法の現場実験について
鹿島建設 正 ○重 原 田 宏
" " " ○重 松 和 男
- (IV-105) 「海岸堤防におけるアスファルト系法覆工の計算」結論
鹿島道路 正 遠 藤 靖
- (IV-106) 橋梁伸縮継手注入目地材の一考察
首都高速 正 坂 田 晴 好
" " " ○高 荒 井 隆 信

(休憩 10分)

一般報告 (IV-K 路床, 路盤, 材料, 凍上, CBR)

15.10~16.00 一般報告者 渡辺隆 (東京工大)

- (IV-107) 道路材料としてのポンドアッシュ利用に関する二、三の実験
電力中研 正 ○河 原 友 純
" " " " 榑 原 功 男
" " " " 工修 口 木 泰 郎
東北電力 " " 石 橋 清 石 泰 郎
- (IV-108) ソイルセメントの原材料のときほぐしに関する基礎的研究 (第2報) (スライド)
金 沢 大 正 工博 柳 場 重
金沢大院 学 工修 川 大 村 深 満 伸
" " " " 正 紀 尚
- (IV-109) 路盤材料としてのコーラルリーフの利用について
九 大 正 工博 山 内 豊 聡
" " 学 正 時 三 津 浦 津 次 彦
- (IV-110) 道路の凍上対策法に関する調査について
北海道開発局 正 ○高 橋 政 毅
" " " 佐 野 野 治 男 雄
- (IV-111) 火山灰の凍上性と凍結融解後の CBR について
北海道開発局 正 高 橋 政 毅 毅
" " " 佐 野 野 治 男 雄

一般報告 (IV-L 港湾, 空港計画, 施工計画)

16.00~17.00 一般報告者 長尾義三 (京大)

- (IV-112) 港口に於ける開門の最適規模決定に関する研究
京 大 正 工博 長 尾 義 三
近 鉄 " " 木 岩 部 政 三 昇 尚
- (IV-113) 内貿港湾のけい船施設規模決定に関する一考察
京 大 正 工博 長 尾 義
清水建設 学 正 金 市 井 来 秀 三 造 康
- (IV-114) 空港施設計画に関する一考察
京 大 正 工博 吉 川 和 広
京 運 輸 大 省 市 工修 戸 島 明 嶋 英 真 一 郎
- (IV-115) 空港ターミナルエプロンの除雪方法に関する一考察
北 大 正 工修 清 水 浩 志 郎
- (IV-116) しゅんせつ船の設備更新に関する研究
京 大 正 工博 吉 川 和 広
" " " " 伊 勢 村 名 邦 攻 郎
- (IV-117) ネットワーク概念から眺めた施工計画体系に関する一考察
京 運 輸 大 省 正 工博 吉 川 和 広
" " " " 池 組 " 西 赤 野 慎 久 二 郎

▶5月28日(日) 教養部1号教室

個人発表 (測量) 9.00~9.30

- (IV-118) 連続撮影のできる実体写真用カメラの試作とその利用例 (スライド)
東大生研 正 工博 ○丸 安 隆 和
" " " " 大 島 太 市
- (IV-119) 前方交会法による水中物体の位置決定法について
京 大 正 工博 森 忠 次
- (IV-120) 港湾における水路測量について
海上保安庁 正 佐 藤 一 彦

一般報告 (IV-M 道路景観, 観光計画)

9.30~10.20 一般報告者 井上孝 (東大)

- (IV-121) 道路景観の研究—その記号化と情報理論による分析—(スライド)
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
東大 東大 正学 中村 木村 忠義 義夫裕
- (IV-122) 道路の視覚的構成技法とそのはたらき
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-123) 観光要因としての風景に関する交通計画的な研究(その1 露出地表)(スライド)
北大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-124) レクリエーション発生原単位に関する研究(スライド)
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-125) 観光計画体系の研究
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

(休憩 10分)

一般報告 (IV-N 都市計画)

10.30~12.00 一般報告者 米谷 栄二 (京大)

- (IV-126) 都市生成要因に関する地域学的研究
北大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-127) 地域計画における都市のヘゲモニーに関する研究
北大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-128) 都市交通機関による計画的都市形態の実現について(スライド)
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-129) 首都圏人口の等時間帯による圏構造の研究
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-130) 住宅地発展過程に関する基礎的研究
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-131) 住居分布に関する研究
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-132) 南大阪における土地利用計画について
名大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-133) 都市再開発における都市施設の量的把握—札幌市を例として—
北大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-134) 航空写真測定による駅前広場の流動調査
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-135) トラックターミナルの規模決定に関する一考察
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

▶5月27日(土) 教養部 22号教室

一般報告 (IV-O 交通需給予測, 実態)

13.30~15.00 一般報告者 星 埜 和 (東大生研)

- (IV-136) 交通需給の将来予測に関する巨視的分析(スライド)
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-137) 柏原市における交通需給の予測に関する研究
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-138) 名古屋市における通勤通学輸送需要に関する研究
名大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

- (IV-139) 北海道の自動車輸送需要予測におけるグラフィックモデルの適用について
北海道開発庁 工学部 安部 清孝 李昭樹
北海道開発局 工学部 安部 清孝 李昭樹
- (IV-140) 首都圏交通における通勤・通学者の移動特性
東大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-141) 住宅・商業地域の通勤通学に関する調査研究
九大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-142) 買物交通に関する研究
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-143) 都市内ゾーンにおける交通発生原単位に関する考察
九州地建 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-144) 九州における観光交通の実態およびその分析
九州地建 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-145) 車種構成から見た将来観光交通推計に関する一考察
九州地建 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

(休憩 10分)

一般報告 (IV-P 交通量推計)

15.10~16.00 一般報告者 小川 博三 (北大)

- (IV-146) 地域間旅客交通量の推計法について(スライド)
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-147) 京阪間旅客流動の実態について
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-148) トリップのOD分布に関する考察
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-149) パーソントリップ法による福岡市OD交通量の推計
九州地建 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-150) 観光トリップ数の推定について
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

一般報告 (IV-Q 交差点, 交通信号, 交通処理)

16.00~17.00 一般報告者 毛利 正光 (名大)

- (IV-151) 交通信号による路線系統化について
名大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-152) 信号交差点網の制御効率率について
京大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-153) PRL-SIGNAL による交通制御の効率率について
防衛大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-154) 街路網における交通容量解析方法に関する一考察—交差点制御作用のある場合—
北大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-155) 交通容量算定の実用式とこれによる交差点の能率的設計について
大阪総合計画局 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕
- (IV-156) 都市高速道路のオフランプにおける交通処理に関する基礎的研究
名大 工学部 農博 鈴木 忠義 義夫裕

- (IV-191) 吊橋軌道とその車輛走行安定性に関する理論的研究
東大正工博 八十島義之助
〇松本岡嘉司
〇藤沢伸隆光
- (IV-192) 吊橋軌道とその車輛走行安定性に関する実験的研究
東大正工博 八十島義之助
〇松本岡嘉司
〇藤沢伸隆光
- (IV-193) 軌道の通り狂いによる横圧力について (スライド)
金沢大正工博 〇小野一良
伊藤義男

個人発表 (鉄道構造物の設計)

16.20~17.00

- (IV-194) 可動乗越分岐器の設計 (スライド)
国鉄構造物設計 正 〇黒河内浩
加賀美真人
- (IV-195) 検査坑・修繕坑の設計
国鉄構造物設計 正 田村浩一
〇松本英五 信雄
- (IV-196) 武蔵野線の軟弱地盤における高架橋の経済的設計について
鉄道建設公団 正 橋田光彦
〇山本彦強
- (IV-197) 地下鉄9号線お茶の水駅シールドの設計について
帝都高速度交通営団 正 安藤正人
〇渡辺健光
小林

出 版 案 内

プレパックド コンクリート施工指針 (案)

プレパックド コンクリートの施工がわが国で実施されるようになってから 10 数年の年月がたちました。この間、水中コンクリート、補強工事等にたいして特に有効に応用され広く普及するに至りました。しかし、この工法の施工に当って注意しなければならない点も多いので、コンクリート委員会では分科会を組織してプレパックド コンクリート施工指針 (案) の審議を行なっておりますが、成案を得ましたのでここに刊行いたしました。

プレパックド コンクリートの施工に当っては良質の減水剤を用いることが必要不可欠となりますので、従来減水剤の規格がありませんでしたので土木学会減水剤規格案を作成して、プレパックド コンクリート試験方法案とともに巻末に付しましたので広くご利用下さい。

内 容 ■1 章 総則：1 条 適用の範囲 / 2 条 定義 ■2 章 プレパックド コンクリートの品質 ■3 条 プレパックド コンクリートの品質 / 4 条 注人モルタルの品質 ■3 章 材料：5 条 セメント / 6 条 混和材 / 7 条 混和剤 / 8 条 細骨材 / 9 条 粗骨材 ■4 章 配合：10 条 単位水量 / 11 条 セメント、フライアッシュ、水、細骨材の割合 / 12 条 プレパックド コンクリートの配合の表わし方 ■5 章 施工器具：13 条 施工器具 ■6 章 施工：14 条 型わくの組立て / 15 条 粗骨材のてん充 / 16 条 注入管 / 17 条 練りまぜ / 18 条 注入 / 19 条 注入モルタルの上昇検査 / 20 条 寒中における施工 / 21 条 暑中における施工 ■7 章 試験：22 条 施工開始前における試験 / 23 条 管理のための試験

■プレパックド コンクリート試験方法：1 章 注入モルタルのコンシステンシー試験方法 / 2 章 注入モルタルのブリージング率および膨張率試験方法 / 3 章 注入モルタルの圧縮強度試験方法 / 4 章 プレパックド コンクリートの圧縮強度試験方法

■土木学会規準：減水剤規格 (案)

体 裁：B 6 判 38 ページ

定 価：220 円 会員特価：180 円 (送料：50 円)

人工軽量骨材コンクリート設計施工指針 (案)

近来、良質の人工軽量骨材が開発され始め、これの活用によって鉄筋コンクリート部材は軽量となり、スパンの増大、下部構造の簡易化等の利益がもたらされています。しかし、人工軽量骨材には天然骨材と相当に異なる特質があるので、これを用いる場合の施工規準の制定が強く要望されてきました。コンクリート委員会では、この要望に応えるため種々協議をすすめていましたが、それをとりまとめて“人工軽量骨材コンクリート設計施工指針 (案)”をまとめましたので広くご利用下さい。

内 容：1 章 総則 / 2 章 軽量骨材 / 3 章 軽量骨材コンクリートの品質 / 4 章 軽量骨材の取扱い / 5 章 配合 / 6 章 練りまぜおよび運搬 / 7 章 コンクリート打ちおよび養生 / 8 章 試験 / 9 章 設計に関する一般事項

付 録 1 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法 / 付 録 2 軽量粗骨材の浮粒率試験方法 / 付 録 3 構造用軽量細骨材の比重および吸水量試験方法 (案) / 付 録 4 構造用軽量粗骨材の比重および吸水量試験方法 (案)

体 裁：B 6 判 53 ページ

定 価：300 円 会員特価：250 円 (〒 50 円)

祝 第22回年次学術講演会



株式會社 大林組

取締役社長 大林 芳郎

本店 大阪市東区京橋3ノ75 TEL大阪(941)0861(大代表)
東京支店 東京都千代田区神田司町2ノ3 TEL東京(292)1111(大代表)
支店 札幌・仙台・横浜・名古屋・神戸・岡山・広島・福岡・高松



鹿島建設株式会社

取締役会長 鹿島 守之助

取締役社長 渥 美 健 夫

本社 東京都中央区八重洲5丁目3番地 電話東京(281)大代6311
支店 札幌・仙台・横浜・名古屋・大阪・広島・四国・九州
海外出張所 インドネシア・マレーシア・インド



清水建設

会長 清水 正雄

社長 吉川 清一

本社 東京都中央区宝町2ノ1
支店 名古屋・大阪・広島・高松
福岡・金沢・仙台・札幌



社長 本間 嘉平

土木建築設計施工
大成建設 東京中央 567
区銀座241511



鐵建建設株式会社

取締役社長 稲葉 通彦

本社 東京都千代田区三崎町2-5-3 TEL東京262-3411(代表)
支店 札幌・東北・東京・建築・名古屋・大阪・広島・福岡
営業所 仙台・新潟・横浜・静岡・高松・下関

祝 第22回年次学術講演会

標準 土木工学講座 全19巻 既刊書

当山道三著	土質力学	720円
星埜和著	道路工学(上)	770円
渡部弥作著	港湾工学	800円
米屋秀三著	発電水力	810円
永井荘七郎著	改訂 水理学	4月刊
庄司光著	衛生工学(上)	900円
丸安隆和著	測量学(上)	650円
本間仁著	河川工学	690円
樋浦大三著	橋梁工学	1300円
村上正著	構造力学	940円
吉村虎蔵著	都市計画	1000円
谷口成之著	鉄道工学	910円
柴田元良著	改訂 コンクリート工学	5月刊
丸安隆和著	鉄筋コンクリート	900円
水野俊一著		
神山一著		

日本建築学会近畿支部、土質工学会関西支部編者 大阪地盤図

A 3・356頁 価35,000円 千240 (大阪)
本書は大阪地区地盤調査の決定版である。大阪地盤の解説をはじめ、ボーリング柱状図、詳細図、深層調査ボーリングおよび多数の付録を収録し、計画、設計、施工の必携資料として完璧を期した。

コロナ社編集部編

土木材料 JIS 要覧

A 5・444頁 価 1,700円 千90
今日では制定された JIS が増加し、これを無視しての材料教育はありえない。本書は JIS 本文そのものを参照して各材料の製法・品質・形状・寸法検査・試験法などを理解できるようにした。

エッケンフェルダール、オコンナー原著

岩井重久訳

廃水の生物学的処理

A 5・310頁 価 1,500円 千90
内容は物理学、生物学、化学などの関連化学の基礎理論のみにとどまらず、これらを都市下水や産業廃水の処理施設の設計運転や公共水の水質汚濁の解析にいかに応用し、これらをいかに解決するかを豊富な資料と具体的な設計・計算例をあげて説明した。

東京都 千石
文京区 コロナ社 4-46-10
振替 東京14844・電話(941)3131(代)

クニゲル

基礎工事に用泥水に

業界に絶対信用ある 山形産ベントナイト

1. 高い粘性によるコストダウン
2. 高い膨潤
3. 少ない沈澱
4. 品質安定



國峯砒化工業株式会社

本社 東京都中央区新川1-10 電話(551)6276 代表
工場 山形県大江町左沢 電話大江20・67
鉱山 山形県大江町月布 電話貫見14

■詳しい資料御請求下さい

祝 第22回年次学術講演会

道路・水路・堤防・貯水池・各種舗装施工

世紀建設株式会社

取締役社長 大島 秀信

本社 東京都港区芝公園第14号地25番
電話 東京(434)3731(代表)
支店 札幌・仙台・新潟・東京
名古屋・大阪・広島・福岡

営業
品目

○ウエルポイント ○パイプフローテーション
○サンドレネーション ○グラウトエンジニアング
○エヤーモルタル工法 ○遮水幕工法
○撒布式急速緑化工法 ○外特殊基礎並地盤改良工事

三信建設工業株式会社

代表取締役 市瀬 良男

本社:東京都文京区後楽1-2-7 TEL813-3521~7
支店:大阪市西区京町堀1-154 TEL441-6401
研究所:埼玉県北足立郡戸田町下戸田963 TEL(0484)31-5851

営業種目

止水工事・さく井工事・地盤改良工事
基礎地盤調査・ウエルポイント工事
LW工法及薬液注入工事



日本基礎工業株式会社

取締役社長 工学博士 江藤 智
取締役専務 矢野 照雄

本社 東京都台東区上野3丁目10番8号
(柏原ビル) 電話(834)1721(代表)
大阪営業所 大阪市南区松屋町73 未吉橋東詰
(平和ビル) 電話大阪(762)7978

土木・建築・線路・電気各工事調査設計施工

東鉄工業株式会社

取締役社長 大槻 勝雄

本社 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町2丁目7
電話 東京(268)代表4211
支店 東京・千葉・水戸・宇都宮・高崎

営業種目

土木全般に関する
調査、計画、設計、測量、試験および施工管理
建設コンサルタント登録(第41-142)
測量業者登録(第1-1805)



昭和建設コンサルタント株式会社

本社 東京都千代田区飯田橋3丁目7番14号(宝紙業第2ビル)
電話(261)2395(直通)・(263)0211(代表)
大阪営業所 大阪市西成区津守町西6の1番地 電話大阪(699)1536~7
神奈川出張所 神奈川県大和市下和田1280番地 電話大和(61)5126

橋のコンサルタント

建設省登録番号39-26号

橋梁の設計、調査、計算、工事管理
土木建築、設計、調査、計算、工事管理
道路河川の測量、地質調査設計

大日本コンサルタント株式会社

取締役社長 老田 務 専務取締役 吉田 四夫

本社 東京都文京区本駒込3丁目29番7号 電話(946)3771(代)
大阪出張所 大阪市西区土佐堀船町15(新肥後橋ビル) 電話(443)4540
名古屋出張所 名古屋市中区茶屋町1の20(名晃ビル) 電話(201)4826
富山出張所 富山市北新町2丁目1番地 電話(31)3191



東光電気工事株式会社

本社 東京都千代田区西神田1-4-5
電話 東京(292)2111(大代表)
営業所 札幌・旭川・仙台・白河・丸の内(東京)
横浜・名古屋・静岡・大阪・富山・福岡

営業
品目

コンクリート・ロード・フィニッシャー
各種コンクリートパイプレーター
(エンジン式・空気式・電気式)
フィニッシング スクリュー
振動モーター
コンクリートフルファイダ
その他振動機械



特殊電機工業株式会社

本社 東京都新宿区中落合3丁目6番9号 電話(951)0161~4
浦和工場 浦和市大字田島字権沼2025番地 電話0488(22)1903
大阪出張所 大阪市西区九条南通3丁目29 電話06(581)2576
九州出張所 福岡市南区区内青木真砂町793 電話092(64)1324

橋梁・鉄骨・PSコンクリート



川田工業株式会社

取締役社長 川田 忠雄

本社 富山県福野町4610番地 電話 福野 2101(代)
東京支社 東京都文京区本駒込3-29-7 電話 942-0161(代)
営業所 東京・大阪・名古屋 工場 富山・栃木・神通
出張所 富山・札幌・九州・水戸・仙台

祝 第22回年次学術講演会

電気防蝕法

電気代のいらない

アラノード

流電陽極方式

鋼杭をさびから守る

建築基礎・橋梁基礎・棧橋等

調査—設計—施工



日本防蝕工業株式会社

本社 東京都千代田区丸の内1-1(交通公社ビル) 電話東京(211) 5641代表
 大阪事業所 大阪市北区伊勢町3-4(日清ビル) 電話大阪(364) 6344
 出張所 四日市・広島・北九州・長崎

港湾浚渫埋立



一般土木工事

東亜港湾工業株式会社

取締役社長 工学博士 岡部 三郎

本社 東京都千代田区四番町5(東亜ビル) 電話(262)5101(代)
 支店 横浜・大阪・下関・室蘭・シンガポール・台湾

日本の橋をつかって半世紀!



日本橋梁株式会社

本社・工場 大阪市大淀区长柄浜通1丁目1番地 TEL 06-358-1271(代表)
 東京支店 東京都中央区日本橋通3丁目7番地 TEL 03-272-3671(代表)
 九州営業所 福岡市天神1丁目9番17号 TEL 092-74-5088(代表)
 札幌営業所 札幌市北3条西4丁目1番地 TEL 0122-24-8457

建設事業の調査・計画・設計・測量・ボーリング・施工管理・電算による水理・構造等の技術計算

日本建設コンサルタント株式会社

取締役会長 根本竜太郎 常務取締役 工博 技術士 佐藤清一
 取締役社長 川鍋 秋蔵 常務取締役 大島三郎
 取締役副社長 工博 猪瀬 寧雄 取締役 技術士 磯崎正晴

本社/(4月1日より) 東京都千代田区永田町2丁目11番2号(星ガ岡ビル)
 東京都千代田区永田町2丁目8番地 電話東京(581)0461(代表)
 分室/東京都港区赤坂2-5-3 電話東京(584)7401~2
 支所/大阪 出張所/名古屋 営業所/福岡



株式会社 日本構造橋梁研究所

社長 工学博士 平井喜久松
 副社長 工学博士 田原保二
 常務 工学博士 猪股俊司

主要営業種目
 橋梁・道路・建築

コンサルタント
 試験研究
 設計
 調査
 施工管理

所在地 東京都港区南青山5丁目12番4号(全葉連ビル内) TEL(400)9101~5

祝 第22回年次学術講演会

一般土木工事・基礎工事



白石基礎工事株式会社

取締役社長 白石 泰

本社 東京都千代田区丸の内2ノ2ノ1(丸ビル) 電話(201)1231(代)
大阪支社 大阪市東区淡路町4ノ25(埼玉ビル) 電話(202)4038(代)
名古屋営業所 名古屋市中区錦1ノ19ノ24(第一ビル) 電話(201)4626

取締役社長 藤 樫 博 暁

建設コンサルタント

株式会社 建設技術研究所

河川総合開発・各種ダム・発電水力
道路・農業・工業用水・港湾・橋梁
計画・調査・測量・設計・工事監理・模型実験

本社 東京都中央区銀座西3丁目1番地(建築会館) 電話561-7181/3, 4372, 7434
新宿分室 354-1351/4(白鳥ビル) 試験室 武蔵府中0423-62-5131/2 大阪支社 251-8926, 3236

建設コンサルタント

一般建設事業
内外交通事業の計画
調査
測量
設計
施工管理

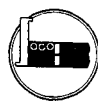
日本交通技術株式会社

代表取締役 鈴木 信 孝

本社 東京都千代田区西神田二丁目五番二号(田所ビル)
電話東京(262)5171(代) 夜間(262)5170・5181・5183
支店 札幌・大阪・小倉 営業所 名古屋 連絡所 盛岡

◎レオパノールBAシートによる防水工事 (ずいどう橋梁其他) ◎アスファルト防水工事 (地下鉄・地下室)
防水及び耐酸防蝕) (高架線・陸屋根)

◎M・I並びにL・W工法 (地盤の固結並びに)
漏湧水止め)



日本総合防水株式会社

社 長 山 崎 慎 二

本社 東京都千代田区神田猿楽町1の9 TEL(292)代2661
大阪営業所 大阪市東淀川区瑞光通り3の4 TEL(329)代1023

祝 第22回年次学術講演会

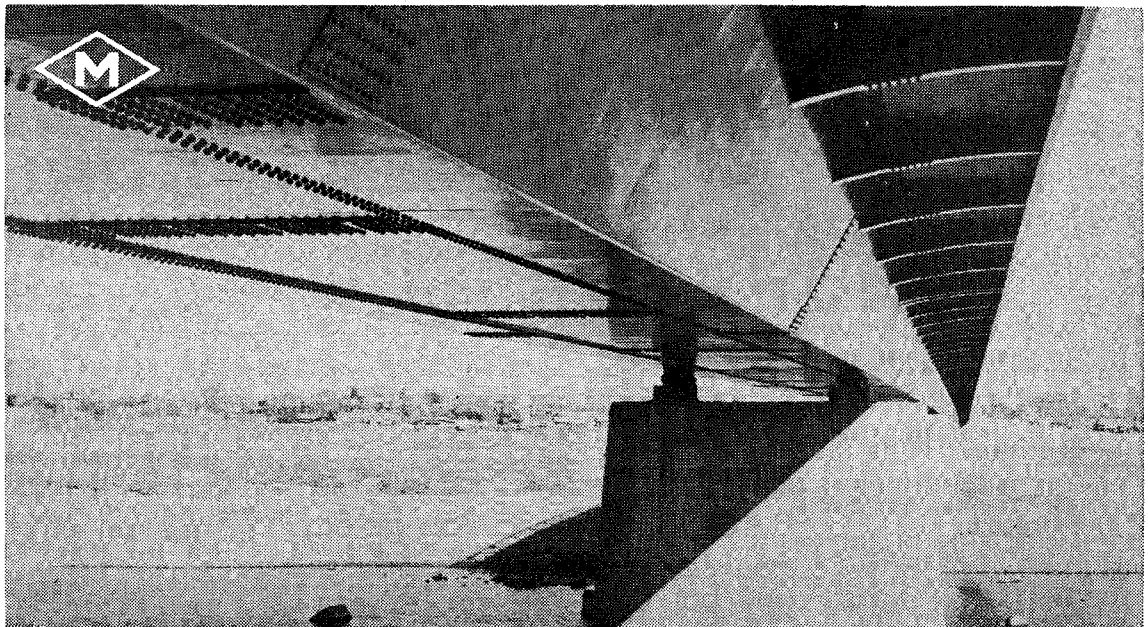


株式会社
宮地鉄工所

本社 東京都江東区南砂町9-2470
電話 645-1141 (大代表)

**橋梁
鉄骨**

中央自動車道・多摩川橋



多摩大橋

松尾橋梁株式会社

本社 大阪市大正区鶴町3-110 電話 552-1551 (大代表)
支店 東京都江東区南砂町4-624 電話 644-4131 (代表)
工場 大阪・堺・東京・千葉